

# TR-72 をご購入のお客様へ

この度は、ドライブレコーダー TR-72をご購入いただき誠にありがとうございます。

本製品はCS-72FHをベースにした特別仕様となります。付属の取扱説明書は以下の内容に差し替えてお読みください。また製品名の表記がCS-72FHとなりますが、ご了承ください。

## 【変更箇所】取扱説明書 P11 オプション品

TR-72 は、セーフティレーダー接続コード(12V専用)(3極DCプラグ)GDO-11、GDO-12のオプション設定はありません。

## 【変更箇所】取扱説明書 P35 設定一覧

TR-72 は、インポーズ記録、位置情報取得の設定変更はできません。

インポーズ記録 : オン

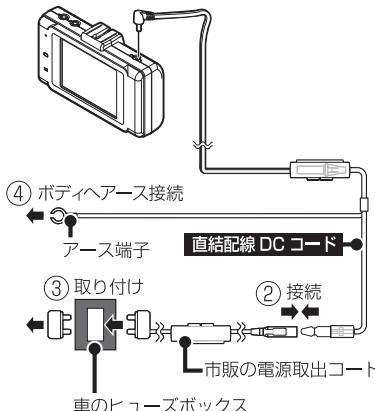
位置情報取得 : オン

## 本機の取り付け方法の補足

- 1 本体のDCソケットにDCコードを接続し、車から直接電源を取ります。

### ヒューズボックスから電源を取る場合

取り付け車両に合った市販の電源取出コード(平型ヒューズタイプ)を使用してヒューズボックスから直接電源を取ります。



アース端子はボディの金属部に接続してください。

#### 【取り付けに適している場所】

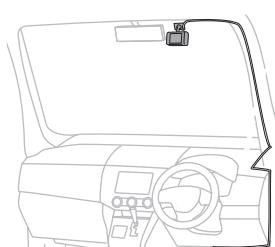
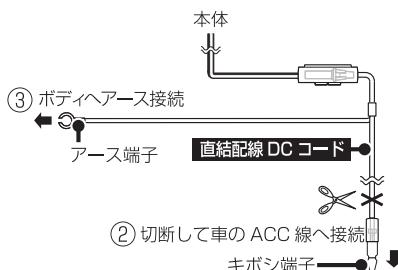
車の電装のアースポイント(コンピューター、リレーなどのアースコードを直接ボディに接続しているところ)

#### 【取り付けに適しない場所】

- ・アンダーダッシュやセンターコンソールなど樹脂を止めている  
ネジ(タッピングネジなど)
- ・チルトステアリング装備車で、ステアリングと一緒に動作(上下)  
する金属部分

### ACC線から直接電源を取る場合

市販のエレクトロタップなどを使用して、車のACC線から直接電源を取ります。



ドライブ レコーダー  
**DRIVE RECORDER**  
**CS-72FH**

## 取り扱い説明書 本体編

この度は、弊社製品をご購入いただきまして、まことにありがとうございます。ご使用になる前に、本書をよくお読みになり、本機を正しくお使いください。なお、お読みになったあとは、大切に保管してください。

本機は、日常の運転をドライブレコーダーで記録し分析することで、安全運転についての改善や、効果的な運転管理を推進し、交通事故の防止および安全運転を促進する目的で製造販売しております。

### microSDカードについての取り扱い注意事項

microSDカードの挿入／取り出しの際は、本体からDCコードをはずし、必ず本体の動作LEDが消えたことを確認してからおこなってください。

microSDカードは消耗品です。一定使用期間が過ぎるとメモリーセクターの一部が損傷されて正常な録画ができない可能性があります。microSDカードによる不具合が発生した場合は、オプションのmicroSDカードと交換してください。

microSDカードを新たに購入される場合は、オプションのドライブレコーダー専用microSDカード(GDO-SD8G1/GDO-SD16G1/GDO-SD32G1/GDO-SD64G1)をおすすめします。

画像モードを変更するとmicroSDカードメンテナンスフリー機能により、ファイルシステムを再構築するため、フォーマットが発生し、記録ファイルが全て消去されます。あらかじめ、パソコンなどにファイルのコピーで記録ファイルのバックアップをおこなうことをおすすめします。

パソコンなどでmicroSDカード内の記録ファイルを変更(削除、追加、移動)しないでください。バックアップはファイルのコピーでおこなってください。

Copyright © 2021 CELLSTAR INDUSTRIES Co.,Ltd. All Rights Reserved.

Cellstarは、セルスター工業株式会社の登録商標です。

microSD™はSDアソシエーションの登録商標です。

microSD Logoは登録商標です。



STARVISおよび **STARVIS** はソニー株式会社の登録商標です。

その他会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

専用ビューアソフトと専用ビューア説明書は、下記URLよりダウンロードしてください。

[https://www.cellstar.co.jp/dlfm/download\\_viewer.php](https://www.cellstar.co.jp/dlfm/download_viewer.php)

はじめに

取り付けと準備

基本操作

各種設定

困ったときは

その他

サービス

# もくじ

## はじめに

安全上の注意	4
microSDカードについての取り扱い注意事項	6
使用上の注意	7
録画についての注意事項	7
取り付けについての注意事項	7
microSDメンテナンスフリー機能について	7
パーキングモードについて	8
GPSについて	8
ディスプレイについて	8
タッチパネルについて	8
ナイトクリア ver.2について	9
付属のコードについて	9
アイドリングストップ車での使用について	9
GPSおしらせ機能について	9
専用ビューアソフトについて	9
カメラレンズの注意事項	9
事故発生時の注意事項	9
本体/付属品	10
付属品	10
オプション品	11
各部の名称と機能	12
本体	12
別体カメラ	13

## 取り付けと準備

取り付け方法	14
本体と別体カメラの設置場所（推奨）	14
本体をフロントガラスに取り付ける場合	15
フロントガラスへの取り付け位置（正面）	15
フロントガラスへの取り付け位置（側面）	15
フロントガラスへの取り付け	16
本体用マウントベースから本体を取りはずす	16
本体をダッシュボードに取り付ける場合	16
別体カメラをリヤガラスに取り付ける場合	17
取り付け位置（正面）	17
取り付け位置（側面）	18
リヤガラスへの取り付け	18
別体カメラをリヤトレイに取り付ける場合	19
取り付け位置（側面）	19
本体と別体カメラを接続	20
接続方法	20
別体カメラの設定	20
ヒューズボックスから電源を取る場合	21
ACC線から直接電源を取る場合	21
microSDカードの挿入および取り出し	22
microSDカードの挿入	22
microSDカードの取り出し	23

## 基本操作

製品の使用方法	24
電源のON/OFF	24
エラーメッセージ	25
ディスプレイ	26
タッチパネルについて	27
録画方法	28
録画モードについて	28
クイック録画機能（手動）	29
撮影モードについて	29
パーキングモードについて	30
パーキングモードの録画モード設定	31
パーキングモードの動作LED	32
パーキングモードの動作	32

## 各種設定

---

### 各種設定の変更 ..... 33

設定の変更方法（例：アイコン表示）	33
設定一覧	34
設定一覧（つづき）	35
画像モード設定「カスタム」時、設定内容一覧	36
3Gセンサー感度「カスタム」時、設定内容一覧	36
画像モード設定	37

### その他の機能 ..... 38

再生モード	38
GPSおしらせ機能	39
MyCellstarについて	40
パソコンでGPSデータをダウンロード	40
GPSデータ更新	42
GPSデータの版数確認	42
外部モニター表示	43
セルスター製セーフティレーダーに接続	44
GPS測位について	45
フォーマット	46
システムリセットと強制初期化（強制フォーマット）	47
システムリセット	47
強制初期化（強制フォーマット）	47
キャリブレーション設定	48
ドライブレコーダー専用ビューアソフトについて	49
専用ビューアソフトの動作環境	49

## 困ったときは

---

### 故障かな？と思ったら ..... 50

## その他

---

### 製品の仕様 ..... 51

microSDカードのデータについて	53
--------------------	----

## アフターサービス

---

### アフターサービスについて ..... 54

修理に関して	54
修理受付票	55

はじめに

取り付けと準備

基本操作

各種設定

困ったときは

その他

アフターサービス

# 安全上の注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明していきます。

- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が切迫して想定される」内容です。



誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性または物的損害\*の発生の可能性が想定される」内容です。

\* 物的損害とは、車両・家屋・家財などに関わる拡大損害を示します。

- お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



この表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。具体的な強制内容は、近くに文章で示します。



この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。具体的な禁止内容は、近くに文章で示します。



この表示は、気をつけていただきたい「注意」の内容です。具体的な注意内容は、近くに文章で示します。

## △ 危険

- !  
本機は必ず定められた電圧（DC12V/24V）でご使用ください。

\* 火災や感電、故障の原因となります。

- !  
運転中に本機を操作しないでください。

\* 交通事故の原因となります。操作する場合は、必ず車を安全な場所に停止させ操作してください。

- 🚫  
本機をエアバッグが作動する近くに設置しないでください。

\* 事故発生時にエアバッグが正常に作動しないおそれがあります。または作動したエアバッグにより負傷の原因となります。

- 🚫  
医療用電気機器の近くでは使用しないでください。

\* ベースメーカー やその他の医療用電気機器に電波による影響を与えるおそれがあります。

- 🚫  
水につけたり、水をかけたり、またぬれた手では絶対に操作しないでください。

\* 火災や感電、故障の原因となります。

## △ 警告

- !  
本機の取り付けは、必ず車のパワー（イグニッション）スイッチをオフにし、キーを抜いた状態でおこなってください。

\* 感電および故障の原因となります。

- 🚫  
本機の結合部分、スピーカーなどの穴やすき間にはピンや針などの金属を入れないでください。

\* 誤って差し込まれた場合は、すぐ使用を中止し取り除いてください。火災、感電、および故障の原因となります。

- 🚫  
本機から煙が立つ、異臭がするなどの問題が発生した場合は、すぐに使用を中止してください。

\* 火災などの原因となります。

- 🚫  
本機を急激に温度が上昇する場所に長期間放置しないでください。

\* 製品の変形および火災、爆発の原因となります。

- 🚫  
コードをははずときは、必ずプラグ部分を持ってはすしてください。また破損やキズが付いたコードは使わないでください。

\* コードが損傷したまま使用すると、感電および火災の原因となります。

- 🚫  
本機の表面はシンナー、アルコール、ベンゼンなどの揮発性物質または有機溶剤で拭かないでください。またゴムとビニールなどを長期間接觸させないでください。

\* 表面の変質や塗料がはげることがあり、故障および火災の原因となります。

- ⚠  
本機を長時間動作した場合、レンズ部分が発熱します。直接手で触れないでください。

**△ 警告**

⚠ 本体および別体カメラは、ガラス面またはダッシュボード（リヤトレイ）表面に正しく取り付けてください。

\* ガラス面またはダッシュボード（リヤトレイ）表面をきれいに拭いたあと、本体および別体カメラを正しく確実に取り付けてください。正しく取り付いていない場合、本体および別体カメラがガラス面またはダッシュボード（リヤトレイ）表面から外れ運転中に交通事故が発生する可能性があります。

**△ 注意**

⚠ 本機に強い衝撃を与えないでください。

\* 衝撃により製品の破損や故障の原因となります。

⚠ 本機の近くに磁気性があるものを置かないでください。

\* 製品の誤作動および故障の原因となります。

⚠ 本機の近くには障害になるようなものを設置しないでください。

\* 周りに障害物があるとGPSの受信に悪影響を及ぼすおそれがあります。

⚠ GPS機能は初期作動時、起動するまでに時間がかかります。

\* 受信環境、気象状況、および車両の位置などにより、数秒から数分かかる場合があります。

⚠ フロントガラスにメタルコーティングされた車両はGPS受信障害が発生することがあります。

⚠ トンネル入出時のように急激に明るさがかわる場合、逆光が強い場合、夜に光源がない場合などの条件では録画品質が落ちることがあります。

⚠ 暗い環境では、なるべく高品質で録画するために、車両のヘッドライトやフォグランプをつけてください。

⚠ ガラスの表面や本機のカメラレンズの表面はいつもきれいにしておいてください。

\* ほこりや異物による乱反射や屈折現象の発生で、きれいな映像を記録することができない可能性があります。

⚠ 本機は、推奨取付位置に設置してください。

\* 推奨位置でない場所に設置されると画面がよれことがあります。

\* 車両に応じて、よい録画ができる位置（推奨取付位置）に装着してください。

⚠ LED方式の信号機などでは画面がちらつく（フリッカー）ことがあります。

🚫 本機の分解、修理、または改造を絶対にしないでください。

\* 故障の原因となり保証を受けることができません。

🚫 本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。

🚫 気温の低いところから高いところに本機を移した場合、本機内に結露が生じことがあります。

\* 結露したまま使用すると故障や発熱の原因となります。使用しないでください。

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCC | -A

## microSDカードについての取り扱い注意事項

- !** microSD カードの取り扱いには十分注意して、次の注意事項をよくお読みになりご使用ください。注意事項を守らずに発生するデータの損失および破損に関して弊社は一切の責任を負いかねます。
- !** 録画画質設定の変更や microSD カードの状態によっては、フォーマットが必要になります。
- !** 付属の microSD カードをフォーマットすると記録ファイルは、全て消去されます。  
あらかじめパソコンなどにバックアップすることをおすすめします。
- !** microSD カードの容量によっては、起動時間が変動（長くなったり）する場合があります。
- !** 市販の microSD カードを使用した場合による、本機の動作異常に關して、弊社は一切の責任を負いかねます。
- !** microSD カードをフォーマットする際は、必ず本機のフォーマット機能でおこなってください。
- !** microSD カードは消耗品です。一定使用期間（約1年）が過ぎるとメモリーセクターの一部が損傷されて正常な録画ができない可能性があります。microSD カードによる不具合が発生した場合は、新しい指定の microSD カードと交換してください。
- !** microSD カードを取り出is際は、必ず本機の電源が OFF になっていることを確認してから取りはずしてください。
  - \* 本体の電源が入っている状態で microSD カードを取り出すと、データ損失などの原因となります。
- !** 一般的に microSD カードには、寿命があります。（各メーカーにより異なります）
  - \* microSD カードを長期間使用しているなどの原因でデータに異常が発生した場合、新しい指定の microSD カードと交換してください。
- !** microSD カードを保管、または持ち歩くときは、必ずケースに入れてください。
  - \* ケースに入れずに保管または持ち歩くと、静電気および外部環境の原因により内部のデータが損失されることがあります。
- !** パソコンなどで microSD カード内の記録ファイルを変更（削除、追加、移動）しないでください。バックアップはファイルのコピーでおこなってください。
- !** microSD カードに本製品で記録されたデータ以外を格納しないでください。
  - \* 正しく動作しない場合があります。
- !** 指定の microSD カード以外は使用しないでください。
  - \* 指定以外の microSD カードを使用すると、正常に動作しない場合があります。
- !** microSD カードスロットに異物を入れないでください。
  - \* カードスロットの破損、または誤動作、故障の原因となります。
- !** 油がついた手や濡れた手で microSD カードスロットを触らないでください。
  - \* microSD カードの損傷、または故障などの原因となります。
- !** データのバックアップ、フォーマットおよび動作中には、絶対に microSD カードを取り出さないでください。
  - \* microSD カードを損傷し、使用できなくなるおそれがあります。
- !** microSD カードの分解、または改造などは、絶対にしないでください。
  - \* microSD カードが破損するおそれがあります。
- !** microSD カードを落下させたり、衝撃を与えないでください。
  - \* microSD カードの破損、およびデータが損失されるおそれがあります。
- !** microSD カードには向きがあります。挿入するときは向きを確認して、確実に最後まで差し込んでください。
  - \* microSD カードが正しく挿入されていないと誤動作の原因となります。
- !** microSD カードを別に購入する場合は、必ず使用可能か確認したうえでご購入ください。  
microSD カード 8GB ~ 32GB (クラス 10/SDHC 規格準拠)、64GB (クラス 10/SDXC 規格準拠)  
その他、スピードクラスとして下記以上を推奨  
SD スピード Class : Class 10
  - \* 弊社オプション microSD カード推奨

# 使用上の注意

## 録画についての注意事項

- ・本機は自動車などの事故における証拠として、効力を保証するものではありません。
- ・本機はすべての状況下で録画を保証するものではありません。
- ・本機の故障や使用による損害、また録画した映像の破損や損傷によって生じた損害は、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・本機の動作を確認するため、急ブレーキなど危険な運転はおやめください。
- ・本機で録画した被写体は、プライバシーの侵害となる場合があります。取り扱いにご注意ください。
- ・LED方式の信号機では記録映像が点滅やちらつくことがあります、色の識別ができない場合があります。それにより生じた損害は、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・走行中に本機を操作したり、LEDランプ、ディスプレイを注視しないでください。クイック録画／撮影機能をおこなう場合、車を停止し、周囲の安全を確認したうえで操作してください。
- ・夜間の録画した映像にノイズが入っているように見えたり、夜間の映像が白っぽく録画されることがあります、正常動作です。
- ・環境など様々な要因により、正しく録画されない場合があります。
- ・録画の条件により、録画のフレームレートやピットレートがかわる場合があります。
- ・電源ONのあと、録画の開始まで時間がかかります。必ず録画が開始されたことを確認してからご使用ください。

## 取り付けについての注意事項

- ・本機は、本書にしたがって、正しく取り付けてください。[→P14]  
誤った取り付けは、道路運送車両法の保安基準に違反する場合があります。また交通事故やケガの原因となります。
- ・他の無線機やテレビ、ラジオ、パソコンなどの近くで使用すると、影響を受けたり、与えたりする場合があります。
- ・本体および別体カメラは防水構造ではありません。必ず車内へ取り付けてください。
- ・本体および別体カメラを取り付ける前に、必ずガラス面またはダッシュボード（リヤトレイ）とマウントベースの両面テープ貼り付け部分の油分や汚れなどをしっかりと拭き取り、確実に取り付けてください。
- ・誤作動を起こす可能性がありますので、地デジやETCなどのアンテナ近くには設置しないでください。
- ・本機を激突被害軽減ブレーキシステムのカメラや防眩ミラーのセンサーなどの近くに設置しないでください。
- ・本機の近くにGPS機能を持つ製品やVICS受信機を設置しないでください。
- ・本機を車検シールの上に貼らないでください。

## microSDメンテナンスフリー機能について

- ・設定した録画画質によって microSDカードにセルスター独自のファイルシステムが適応されます。  
このファイルシステムでは、microSDカードに記録する際に発生してしまうファイルの断片化を無くし、録画データのエラー発生率を低減することができます、これにより定期的なフォーマットが不要となります。
- \* 画像モード設定の変更やmicroSDカードの状態によっては、ファイルシステムを再構築するため、フォーマットが発生し、記録ファイルが全て消去されます。あらかじめ、パソコンなどにバックアップすることをおすすめします。
- \* 付属のmicroSDカードは、工場出荷時の画像モード設定でファイルシステムが適応されています。
- \* 新規購入したmicroSDカードは使用前に必ずフォーマットが必要となります。
- \* パソコンなどでmicroSDカード内の記録ファイルを変更（削除、追加、移動）しないでください。バックアップはファイルのコピーでおこなってください。

はじめに

取り付け  
準備

基本操作

各種設定

困ったときは

その他

サードパーティ

## 使用上の注意（つづき）

### パーキングモードについて

- ・パーキングモードは、必ず本機に適合したオプションの常時電源コード（GDO-10、GDO-24、GDO-41）を使用してください。直結配線DCコードなどを接続し、直接電源を供給できる状態では、パーキングモードを設定できません。
- ・パーキングモードの録画は、車両バッテリーの電源を使用するため、車両バッテリーに負担がかかります。定期的に車両バッテリーの点検をおこなってください。
- ・ハイブリッド車両は車両の充電制御の関係上、オプションの常時電源コードの電圧監視設定を11.5Vに設定しないでください。（12V設定推奨）パーキングモードによる車のバッテリーあがりに関して弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・車両バッテリーあがりに関して、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・暗い場所など録画できない場合があります。
- ・タイマー設定時間内であっても、バッテリーの電圧によっては電圧監視機能がはたらき、録画を停止します。あらかじめ、ご了承ください。

### GPSについて

- ・GPSの受信環境により、動作に時間がかかる場合があります。
- ・前回のGPS受信から72時間経過すると超速GPSは機能しません。その他、様々な条件により機能しない場合があります。最後に電源をOFFにしてから直線距離で300km以上離れた地点で電源をONにした場合、最後に電源をOFFにして次に電源をONしたときにGPS衛星の状態が異なる場合は、動作に時間がかかる場合があります。
- ・自車位置は、GPSの受信で測位されます。GPSが受信できない場所では、完全な自車位置の測位をおこなうことができません。
- ・録画データに記録される日時、車両の走行速度、位置情報は、GPSの測位から算出するため、実際の数値と異なる場合があります。
- ・取り付けになる車両のウインドウが熱反射ガラスの場合、電波の透過率が低いためGPSが受信しにくい場合や、できない場合があります。熱反射ガラスの使用の有無は車両のディーラーやメーカーへお問い合わせください。

### ディスプレイについて

- ・同じ映像を長時間や繰り返し表示（短時間でも）した場合、液晶ディスプレイの性質により画面の焼付けが起こる可能性があります。これは保証の対象になりません。ディスプレイの明るさを暗く調整することで、焼付けの発生を軽減できます。
- ・液晶ディスプレイの性質により、輝点や滅点が発生したりスジ状の色むらや明るさのむらが見える場合があります。これは保証の対象なりません。
- ・ディスプレイを太陽に向けたままになると、故障の原因となります。車両に設置する際にはご注意ください。
- ・偏光サンサングラス使用時、表示が見えなくなる場合があります。

### タッチパネルについて

- ・走行中は、必ず同乗者が操作をおこなうか、車両を停車してから操作をおこなってください。
- ・タッチパネルを強く押したり、先の尖ったもので押さないでください。タッチパネルが割れて、ケガや故障の原因となります。
- ・タッチパネルの反応にズレが発生した場合、キャリレーション設定にてタッチパネルを補正してください。  
【**→P48**】
- ・本製品のタッチパネルは感圧式のため、タップした際に、画面が沈んだような状態になりますが、正常動作です。

## ナイトクリア ver.2について

- STARVIS™ 搭載。STARVIS（スタービス）は、 $1\mu\text{m}^2$ あたり、2000mV以上(カラー品、706cd/m²光源撮像時、F5.6、1s蓄積換算)の感度を有し、可視光領域に加え近赤外領域までの高画質を実現した、監視カメラ用途CMOSイメージセンサ用裏面照射型画素技術です。
- 走行状況によっては、白とびが発生する場合があります。ナイトクリアまたはHDRナイトクリア1～3で調整してください。【**→P34**】

## 付属のコードについて

- 本機は専用のDCコード（3極DCプラグ）を使用してください。それ以外のDCコードを使用した場合、本機が正常に動作しません。
- 付属のカメラ接続コードは本機専用のコードです。他機種でコードを流用、または他機種のコードを利用することはできません。

## アイドリングストップ車での使用について

- 一部のアイドリングストップ車では、再始動時に電源確保のため各部分への供給電圧が低下することがあります。これにより本体の電源が落ちる場合があります。

## GPSおしらせ機能について

- 各種GPSデータは、弊社独自調査によるデータと、公表されているデータを参考に集計、作成しています。
- 事故多発エリアは警視庁、国土交通省の統計データより集計していますが、集計の時期またその後の道路の改良などにより実際の状況と異なる場合があります。また首都圏や都市部などでは事故多発エリアが集中し警告が頻繁におこなわれる場合があります。
- GPSの測位状態によっては動作しない場合があります。
- GPSおしらせ機能を使用する場合、GPSおしらせ機能をオンにしてください。
- 本サービスは予告なく終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

## 専用ビューアソフトについて

- 専用ビューアソフトと専用ビューア説明書は、下記URLよりダウンロードしてください。  
([https://www.cellstar.co.jp/dlfn/download\\_viewer.php](https://www.cellstar.co.jp/dlfn/download_viewer.php))

## カメラレンズの注意事項

- 本機の動作中、カメラのレンズ部分が発熱することがあります。異常動作ではありません。レンズ部分は、大変熱くなっていますので直接手で触れないようご注意ください。

## 事故発生時の注意事項

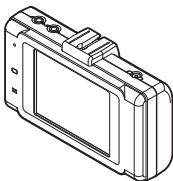
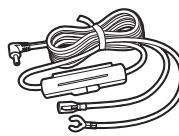
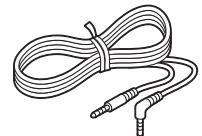
- イベント録画が保存されない場合があるため、事故発生時は本機からmicroSDカードを取り出し、付属のmicroSDカードケースに保管してください。【**→P23**】
- パソコンでmicroSDカードを読み込んだ際、SDカードのエラーメッセージが表示する場合がありますがCHKDSK（チェックディスク）プログラムなどで修復処理をおこなわないでください。記録映像が完全に消えてしまう可能性があります。
- microSDカードはwindowsパソコンにインストールした専用ビューアで再生してください。スマートフォンなどでmicroSDカードを読み込むと、不要なファイルが書き込まれ、データが消えてしまうおそれがあります。

# 本体/付属品

## 付属品

本機を使用する前に、必ず同梱物を確認してください。

\* その他注意書きが同梱している場合がございます。

<p>□ドライブレコーダー本体</p> 	<p>□別体カメラ</p> 	<p>□直結配線 DCコード (3極 DC プラグ)</p>  <p>コード長：5.0m</p>	<p>□カメラ接続コード</p>  <p>コード長：9.0m</p>
<p>□本体用マウントベース</p> <p>* あらかじめ両面テープ（ガラス用）が貼られています。</p>  <p>* 大きいタイプ</p>	<p>□別体カメラ用マウントベース</p> <p>* あらかじめ両面テープ（ガラス用）が貼られています。</p>  <p>* 小さいタイプ</p>	<p>□ボールジョイント×2 (ストレート)</p> 	<p>□両面テープ（本体用）</p>  <p>色：グレー</p> <p>* 大きいタイプ</p>
<p>□両面テープ（別体カメラ用）</p>  <p>色：グレー</p> <p>* 小さいタイプ</p>	<p>□microSDカード（32GB）</p> <p>* SDカード変換アダプタ、SDカードケース付属</p> <p>* ドライブレコーダー本体に挿入されています。</p> 	<p>□脱脂クリーナー</p> 	<p>□取扱説明書（本書）</p> 

## オプション品

別途お買い求めください。

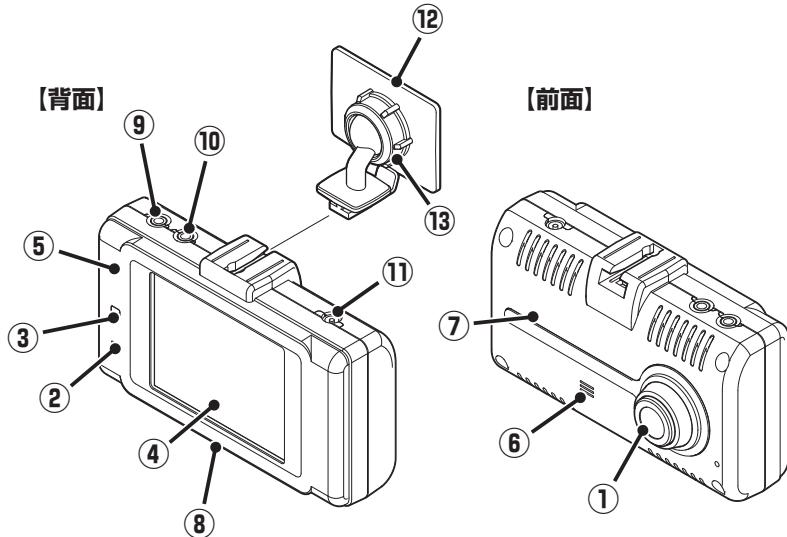
品名	使用目的／仕様	品番
ドライブレコーダー専用 microSD カード	microSD カードを新たに購入される場合は、セルスター オプションのドライブレコーダー専用 microSD カードをおすすめします。	8GB: GDO-SD8G1 16GB: GDO-SD16G1 32GB: GDO-SD32G1 64GB: GDO-SD64G1
ビデオ出力コード	録画中の映像を外部モニターに出力する場合に使用します。 [→ P43] * 再生映像は出力しません。	GDO-02 コード長: 1.0m  GDO-08 コード長: 3.5m
常時電源コード (3極 DC プラグ)	バーキングモード機能を利用する場合に使用します。 最大 12 時間まで電源を供給します。 [→ P30]	GDO-10 コード長: 5.0m  GDO-24 コード長: 9.0m  GDO-41 コード長: 5.0m
直結配線 DC コード (3極 DC プラグ)	車両のヒューズボックス、ACC 線から直接電源を取る場合に使用します。	GDO-26 コード長: 9.0m  GDO-42 コード長: 5.0m (2A)
セーフティレーダー接続コード (12V 専用) (3極 DC プラグ)	カメラ警告対応の弊社製セーフティレーダーに接続し、これ 1 本で映像出力や電源入力ができます。 [→ P44] * 再生映像は出力しません。	GDO-11 コード長: 3.6m  GDO-12 コード長: 0.8m



本機に適合したオプション品の型番は、弊社ホームページの接続対応表をご覧ください。  
[https://www.cellstar.co.jp/products/pdfs/radar\\_drive/taiou.pdf](https://www.cellstar.co.jp/products/pdfs/radar_drive/taiou.pdf)

# 各部の名称と機能

## 本体



### ① 撮影用カメラレンズ

\* 出荷時に保護フィルムが貼られています。  
剥がして使用してください。

### ② マイク

映像記録中の音声を録音します。

### ③ LEDランプ

本機の動作状態を表示します。

### ④ タッチパネルディスプレイ

カメラの録画映像、再生、設定メニューの変更画面などを表示し、タップして操作します。

\* 本機を反転し、電源を入れると、ディスプレイも反転します。

### ⑤ リセットボタン

本機を再起動します。

### ⑥ スピーカー

各種警告を音声出力します。(モノラル)

### ⑦ GPS

GPS、みちびき、グロナス、ガリレオ、SBASなどの衛星を受信します。

### ⑧ microSDカードスロット

付属またはオプションの microSD カードを挿します。  
\* microSD カードが挿入されていないと本機は動作しません。

### ⑨ カメラ接続端子

カメラ接続コード（L 字端子側を接続）で別体カメラを接続します。

### ⑩ V-OUT（ビデオ出力端子）

オプションのビデオ出力コード、または弊社製セーフティーレーダー接続コードを接続します

### ⑪ DC12V/24Vソケット

専用の DC コード（3 極 DC プラグ）を接続し、DC12V/24V を本機に入力します。

### ⑫ 本体用マウントベース（大きいタイプ）

あらかじめ貼られている両面テープでフロントガラスに取り付けます。

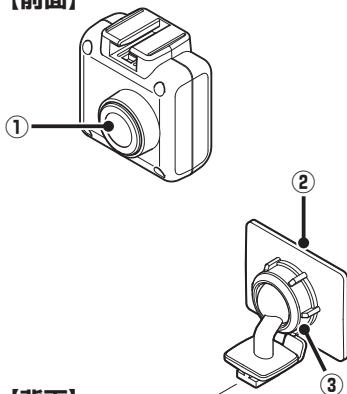
\* ダッシュボードに取り付ける場合、ポールジョイントを付属のポールジョイント（ストレート）に交換してから両面テープ（本体用）に貼り替えて取り付けてください。

### ⑬ 角度調整ノブ

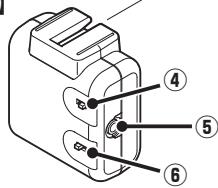
本機の取り付け角度を調整します。

## 別体カメラ

【前面】



【背面】



## ① 撮影用カメラレンズ

\*出荷時に保護フィルムが貼られています。  
剥がして使用してください。

## ② 別体カメラ用マウントベース（小さいタイプ）

あらかじめ貼られている両面テープでリヤガラスに取り付けます。  
\* リヤトレイに取り付ける場合、ボールジョイント（ストレート）に付属のボールジョイント（ストレート）に交換してから両面テープ（別体カメラ用）に貼り替えて取り付けてください。

## ③ 角度調整ノブ

別体カメラの取り付け角度を調整します。

## ④ 上下切りかえスイッチ

カメラ映像の上下反転時に使用します。

## ⑤ カメラ接続端子

カメラ接続コード（ストレート端子側を接続）で本体に接続します。

## ⑥ 正像鏡像切りかえスイッチ

カメラ映像の左右反転時に使用します。

# 取り付け方法

## ⚠ 注意

本機を車両に取り付ける前に、次の内容を確認のうえ取り付けてください。

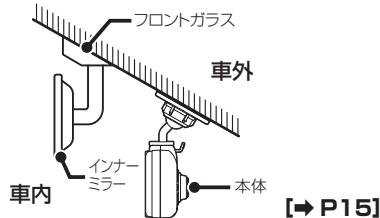
- ・本機の誤った取り付けは、道路運送車両法の保安基準に違反する場合があります。正しく取り付けてください。
- ・本機を安全に取り付けるために、取り付け作業は明るく安全な場所でおこなってください。
- ・本機を取り付ける前には、必ず車のパワー（イグニッション）スイッチをオフにし、キーを抜いた状態で取り付けてください。
- ・本機に専用のDCコード（3極DCプラグ）以外のコードを使用しないでください。
- ・本体および別体カメラを設置した部分のガラスに汚れがあると十分な映像を撮影できない可能性がありますので、いつもきれいに保ってください。
- ・夜間走行時にはカーナビゲーションおよび、車両用モニターがフロントガラスに映り込み、記録画像に影響を与えることがあります。映り込み画像が撮影領域に入らないように角度を調整してください。
- ・本機は上空からのGPS信号を受信して自車位置を記録します。そのため本体の上や前（車の進行方向）などに金属などの障害となるものがないよう取り付けてください。
- ・本体および別体カメラは防水構造ではありません。雨などで本機やコードがぬれないようご注意ください。

## ⚠ 警告

事故発生時の衝撃により本体および別体カメラが外れる場合がございます。ガラス面またはダッシュボード（リヤトレイ）表面のマウントベースの両面テープ貼り付け部分の油分や汚れを付属の脱脂クリーナーでしっかりと拭き取り、本体および別体カメラを確実に取り付けてください。

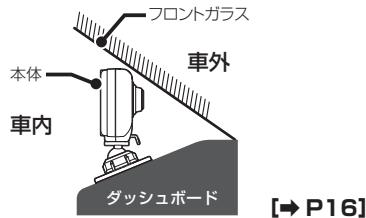
## 本体と別体カメラの設置場所（推奨）

### ■ 本体をフロントガラスに取り付ける場合



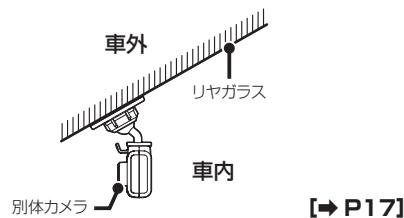
[→ P15]

### ■ 本体をダッシュボードに取り付ける場合



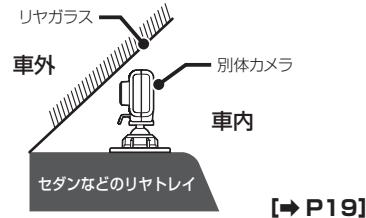
[→ P16]

### ■ 別体カメラをリヤガラスに取り付ける場合



[→ P17]

### ■ 別体カメラをリヤトレイに取り付ける場合

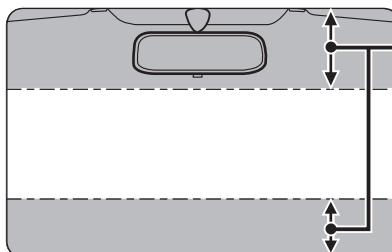


[→ P19]

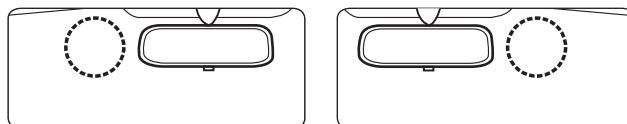
# 本体をフロントガラスに取り付ける場合

## フロントガラスへの取り付け位置（正面）

フロントガラス



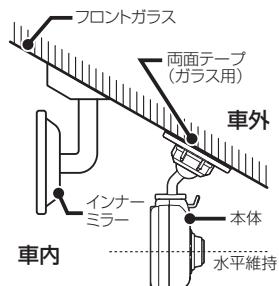
フロントガラス上部から  
フロントガラス全体の20%  
以内またはフロントガラス  
下部から150mm以内に  
取り付けてください。



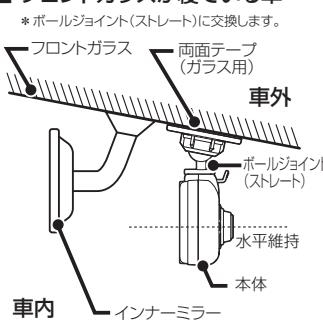
フロントガラスの中央部に設置できない場合は、広い視野角を活用して  
インナーミラーの左、もしくは右側に設置することもできます。  
中央部に設置できない場合、録画映像が片方にかたよる可能性があります。

## フロントガラスへの取り付け位置（側面）

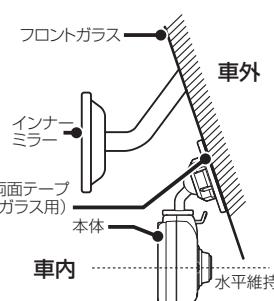
### 一般的な乗用車



### フロントガラスが寝ている車



### ワンボックスやトラックなど

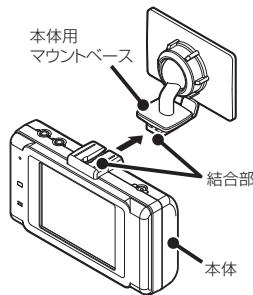


- 図のように前方を遮ることがないように取り付けてください。
- 図のように本体が水平を維持するように取り付けてください。図のように水平が維持できていないと、正しい状態で録画できません。
- 本体を反転した状態で電源を入れると、ディスプレイも反転します。DCコードは本体の取り付けが完了してから接続してください。

## 取り付け方法（つづき）

### フロントガラスへの取り付け

- 1 本体用マウントベースと本体の結合部を合わせ、矢印の方向に差し込む。

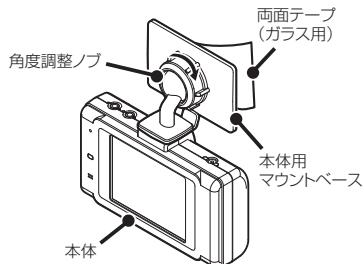


- 2 あらかじめ貼られている両面テープ（ガラス用）を使用して本体を設置する場所に取り付ける。

\* 推奨フロントガラス設置位置を参照して、取り付けてください。

- 3 角度調整ノブを右側にまわして本体を固定する。

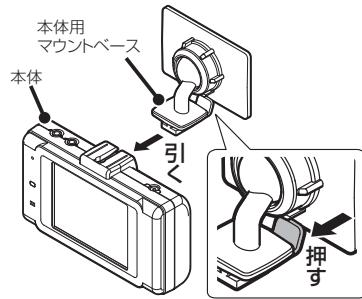
角度調整ノブを緩めると本体の取り付け角度を調整できます。



\* 必要に応じて、先に本体用マウントベースを車両側に取り付けてから本体を設置してください。

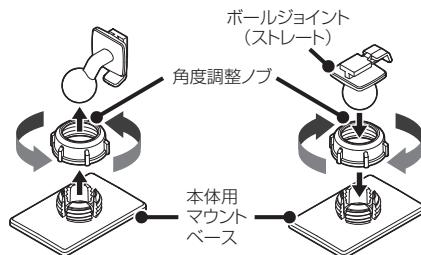
### 本体用マウントベースから本体を取りはずす

本体用マウントベースのツメ部を押し、本体を矢印の方向に引きはずします。



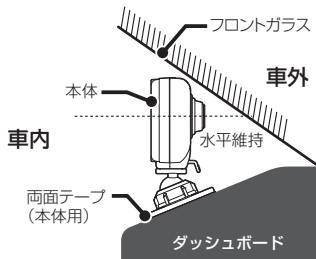
### 本体をダッシュボードに取り付ける場合

本体用マウントベースから角度調整ノブをはずし、ボールジョイント（ストレート）に付け替え、両面テープ（本体用）に貼り替えます。



\* 先にボールジョイント（ストレート）を角度調整ノブに差し込み、本体用マウントベースに取り付けてください。

図のようにカメラ前方を遮ることがないように取り付けてください。



\* 電源を入れると自動で画面が反転します。

\* GPS信号を受信できる場所に取り付けてください。

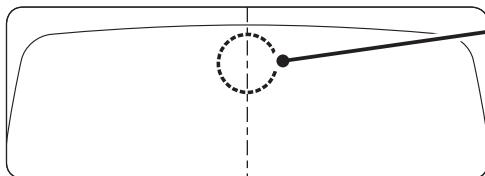
## 別体カメラをリヤガラスに取り付ける場合

\* セダンなどのリヤトレイに設置することもできます。[⇒P19]

### 取り付け位置（正面）

図のように別体カメラ後方を遮ることがないように取り付けてください。

リヤガラス



リヤガラスの中央位置に設置すると、最適な録画映像を得ることができます。

#### ⚠ 注意 リヤガラスに別体カメラを取り付ける前に下記内容を必ず確認してください。

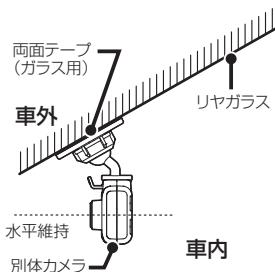
- ・事故発生時の衝撃により別体カメラが外れる場合があります。ガラス面の油分や汚れを付属の脱脂クリーナーでしっかりと拭き取り、別体カメラを確実に取り付けてください。
- ・リヤのサンシェードなどに問題がないことを確認してください。
- ・両面テープの貼り付け面がリヤガラスの熱線と重ならないように取り付けてください。
- ・プライバシーガラスやフィルムを貼られてる車両は、夜間や暗い場所では録画した映像が見づらくなる場合があります。
- ・ラジオアンテナやGPS、地デジアンテナ付近にカメラ接続コードを配線すると、これらの受信感度が下がる場合があります。
- ・リヤワイパーが装着された車両の場合、ワイパーの拭き取り範囲内に取り付けてください。
- ・リヤワイパー非装着車およびワイパー拭き取り範囲外に取り付けると、リヤガラスの汚れや雨などにより録画記録映像が見づらくなる場合があります。
- ・エアバッグの動作や運転の妨げにならない位置に取り付けてください。
- ・ハイマウントストップランプの光や、後続車両のライトにより録画した映像が見づらくなる場合があります。
- ・取り付けにより車両に問題が発生した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・リヤガラスが可動する車両やリヤガラスにフィルムを貼られている車両は、別体カメラをリヤトレイなどに取り付けてください。

## 取り付け方法（つづき）

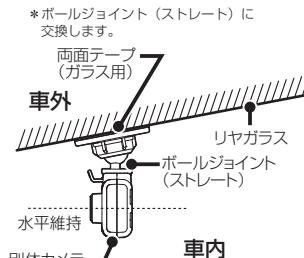
### 取り付け位置（側面）

- 図のように別体カメラ後方を遮ることがないように取り付けてください。
- 別体カメラが取り付いた状態で、図のように別体カメラが水平を維持するように取り付けてください。図のように水平が維持できないと、正しい状態で録画できません。
- 取り付け場所によっては、リヤガラスの熱線やプライバシーガラスが映像の邪魔となる場合があります。

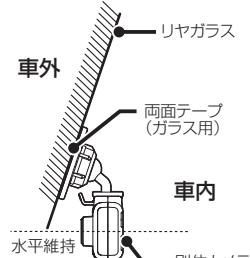
#### ■一般的な乗用車



#### ■リヤガラスが寝ている車

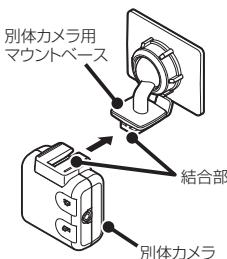


#### ■ワンボックスやトラックなど



### リヤガラスへの取り付け

**1 別体カメラ用マウントベースと別体カメラの結合部を合わせ、矢印の方向に差し込む。**

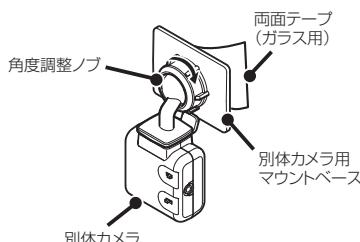


**2 あらかじめ貼られている両面テープ（ガラス用）を使用してリヤガラスに取り付ける。**

\* 推奨の設置位置を参照して、熱線を避けて取り付けてください。

**3 角度調整ノブを右側にまわして別体カメラを固定する。**

角度調整ノブを緩めると別体カメラの取り付け角度を調整できます。

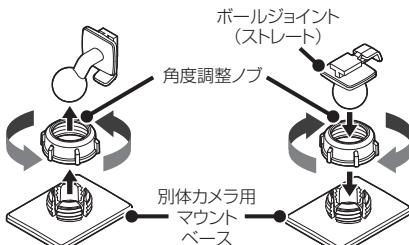


\* 必要に応じて、先に別体カメラ用マウントベースを車両側に取り付けてから別体カメラを設置してください。

\* 別体カメラの上下切りかえスイッチを↑、正像鏡像切りかえスイッチをM（鏡像）に変更してください。【→P20】

## 別体カメラをリヤトレイに取り付ける場合

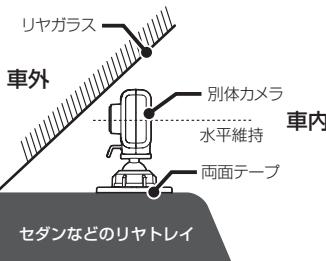
別体カメラ用マウントベースから角度調整ノブをはずし、ボールジョイント（ストレート）に付け替え、両面テープ（別体カメラ用）に貼り替えます。



\* 先にボールジョイント（ストレート）を角度調整ノブに差し込み、別体カメラ用マウントベースに取り付けてください。

### 取り付け位置（側面）

図のように後方を遮ることがないように取り付けてください。



\* 別体カメラの上下切りかえスイッチを↓、正像鏡像切りかえスイッチをM（鏡像）に変更してください。【**P20**】

#### ⚠ 注意 リヤトレイに別体カメラを取り付ける前に下記内容を必ず確認してください。

- ・事故発生時の衝撃により別体カメラが外れる場合があります。リヤトレイの油分や汚れを付属の脱脂クリーナーでしっかりと拭き取り、別体カメラを確実に取り付けてください。
- ・リヤのサンシェードなどに問題がないことを確認してください。
- ・プライバシーガラスやフィルムを貼られてる車両は、夜間や暗い場所では録画した映像が見づらくなる場合があります。
- ・ラジオアンテナやGPS、地デジアンテナ付近にカメラ接続コードを配線すると、これらの受信感度が下がる場合があります。
- ・リヤワイパーが装着された車両の場合、ワイパーの拭き取り範囲内に取り付けてください。
- ・リヤワイパー非装着車およびワイパー拭き取り範囲外に取り付けると、リヤガラスの汚れや雨などにより録画記録映像が見づらくなる場合があります。
- ・エアバッグの動作や運転の妨げにならない位置に取り付けてください。
- ・ハイマウントストップランプの光や、後続車両のライトにより録画した映像が見づらくなる場合があります。
- ・取り付けにより車両に問題が発生した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

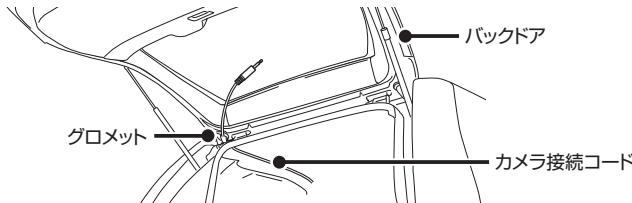
## 取り付け方法（つづき）

## 本体と別体カメラを接続

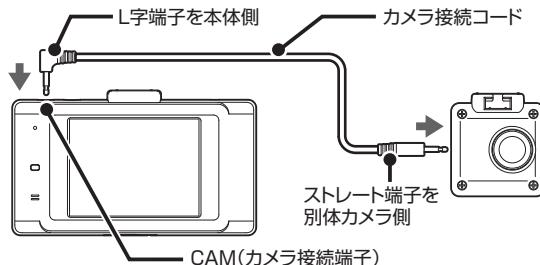
## 接続方法

## 1 別体カメラに接続するカメラ接続コードを配線する。

バックドアがある車は、カメラ接続コードをグロメット内に通して配線してください。



## 2 付属のカメラ接続コードで本体と別体カメラを接続します。



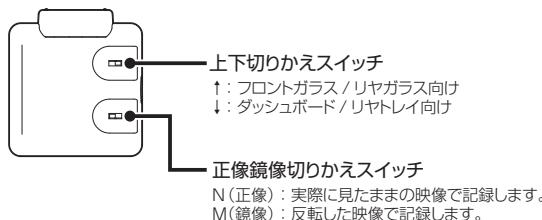
## △ 注意

- ・カメラ接続コードのプラグを奥までしっかりと差し込んでください。
- ・カメラ接続コードは、雨漏りしないよう配線してください。
- ・付属のカメラ接続コードは本機専用のコードです。他機種でコードを流用、または他機種のコードを利用することはできません。

## 別体カメラの設定

別体カメラの設置場所に合わせて別体カメラの設定を変更します。

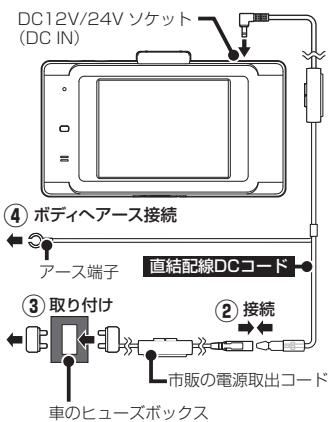
## ■ 推奨設定



## ヒューズボックスから電源を取る場合

市販の電源取出コード（平型ヒューズタイプ）を使用して、ヒューズボックスから電源を取ることができます。

- 1 ACCオン/オフに連動するヒューズボックス内のヒューズ（アクセサリーソケット、ラジオなど）を探す
- 2 直結配線DCコードと電源取出コードを接続する
- 3 ヒューズボックスのヒューズを抜き、電源取出コードをバッテリー側に差し込む
- 4 直結配線DCコードのアース端子を車のボディに接続する



### ✓ アドバイス

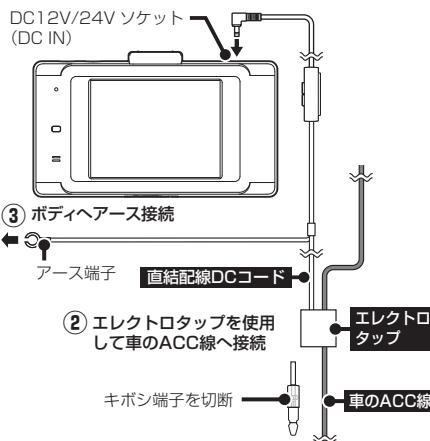
パワー（イグニッション）スイッチを入れて本機の電源が入らない場合は、以下の点を点検してください。

- ・コード類の接続
- ・車、またはDCコード内のヒューズ

## ACC線から直接電源を取る場合

市販のエレクトロタップを使用して、車のACC線から直接電源を取ることができます。

- 1 テスターなどで、車のキーをACCオンにしたときに12V、オフにしたときに0VになるACC線を探す
- 2 直結配線DCコードのギボシ端子を切り落とし、市販のエレクトロタップを使用して車のACC線へ接続する
- 3 直結配線DCコードのアース端子を車のボディに接続する



### ⚠ 注意

#### アース端子接続

アース端子はボディの金属部に接続してください。

#### 【取り付けに適している場所】

車の電装のアースポイント（コンピューター、リレーなどのアースコードを直接ボディに接続しているところ）

#### 【取り付けに適さない場所】

- ・アンダーダッシュやセンターコンソールなど樹脂を止めているネジ（タッピングネジなど）
- ・チルトステアリング装備車で、ステアリングと一緒に動作（上下）する金属部分

# microSDカードの挿入および取り出し

## △ 注意

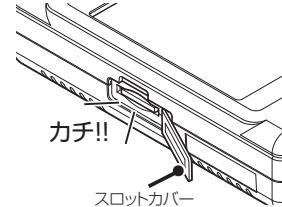
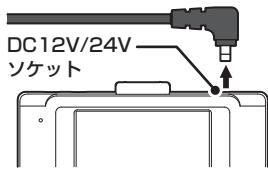
microSDカードを使う前に、次の内容を確認してご使用ください。

- ・ microSDカードは、指定のmicroSDカードをご使用ください。なお、microSDカードは、本機に挿入されています。指定以外のmicroSDカードを使用されると、データの損失や記録できない可能性があります。
- ・ microSDカードを電源がONになっている状態で抜き差しないでください。本機が正常に動作しない場合があります。
- ・ microSDカードを取り出すときは、本機からDCコードをはずし、必ず本体の動作LEDが消えたことを確認してください。その後microSDカードを取り出してください。
- 動作LEDが点灯している状態でmicroSDカードを取り出すと録画を終了することができず、記録映像が中断されるか一部分が削除されるなど、場合によってはmicroSDカードが破損するおそれがあります。
- ・ microSDカードをフォーマットする際は、必ず本機のフォーマット機能でおこなってください。
- ・ microSDカードをフォーマット、または画像モードを変更すると、記録ファイルは全て消去されます。あらかじめパソコンなどにバックアップすることをおすすめします。
- ・ 付属のmicroSDカード以外を挿入すると、カードの異常エラーを表示する場合があります。画面の指示にしたがってフォーマットをおこなってください。
- ・ microSDカードの容量によっては、起動時間が変動（長くなったり）する場合があります。
- ・ パソコンなどでmicroSDカード内の記録ファイルを変更（削除、追加、移動）しないでください。バックアップはファイルのコピーでおこなってください。
- ・ 本機の設定情報は、microSDカード内に保存されています。本機以外でフォーマットや新たなmicroSDカードを使用すると、設定情報が無いため、本機の設定は初期値にもどります。

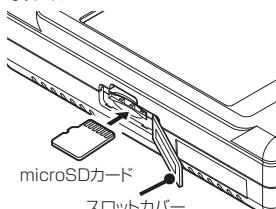
## microSDカードの挿入

\* 必ず、本体からDCコードをはずし、電源がOFFになっていることを確認してからおこなってください。

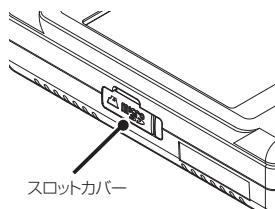
- 1 DCコードをはずし、電源OFFになっていることを確認する。
- 3 microSDカードがスロット内部に確実に差し込まれたことを確認する。



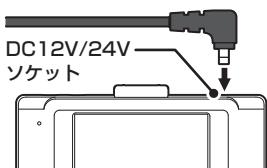
- 2 本体のスロットカバーをめくり、microSDカードの向きに注意してスロットに挿入する。



- 4 スロットカバーを閉じる。



## 5 DCコードを接続する。



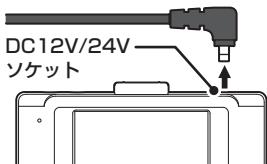
### △ 注意

- ・ microSDカードが挿入されていないと本機は動作しません。
- ・ microSDカードには向きがあります。差し込む向きに注意して最後まで確実に挿入してください。正しく挿入されないとmicroSDカードの破損、および誤動作の原因になります。
- ・ microSDカードの接続端子には手を触れないでください。汚れや異物が付着するとカード内のデータが損失するおそれがあります。

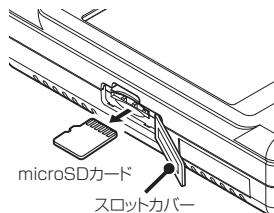
## microSDカードの取り出し

\* 必ず、本体からDCコードをはずし、電源がOFFになっていることを確認してからおこなってください。

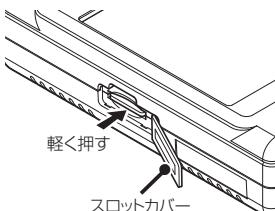
### 1 DCコードをはずし、電源OFFになっていることを確認する。



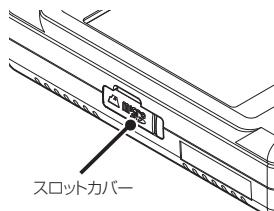
### 3 microSDカードを取り出す。



### 2 本体のスロットカバーをめくり、microSDカードを軽く押し込む。



### 4 microSDカードを取り出したあと、スロットカバーを閉じる。



# 製品の使用方法

## ⚠ 注意

製品を使用する前に次の内容を熟知してください。

- ・車の運転中は本機の操作を絶対にしないでください。
- ・映像の記録は、microSDカードが正しく挿入されているときのみ可能です。
- ・映像の記録中にmicroSDカードが取り出されると警告音がなり、記録の映像の一部が削除したりmicroSDカードがこわれる場合があります。
- ・電源ONのあと、録画の開始まで時間がかかります。必ず録画が開始されたことを確認してからご使用ください。

## 電源のON/OFF



### ■ 電源のON

本機には電源ボタンがありません。

車のパワー（イグニッション）スイッチをオンにすると、本機の電源がONになります、効果音（トピロリロリン）とボイスアシスト（常時録画を開始します）を出し、常時録画が開始されます。[→P28]

\* 本機の電源がONにならない場合、「故障かな？と思ったら」を参照してください。  
[→P50]

\* 画像モード設定によりディスプレイに表示されるカメラ映像の解像度は異なります。

\* 電源をONにしたときに画面の向きを自動的に反転して調整します。

### ■ 電源のOFF

パワー（イグニッション）スイッチをオフにすると、スーパーキャバシタ\*により、最後の録画ファイルを安全に保存します。動作LEDが消灯し、効果音（トビ）のあと、自動的に電源がOFFになります。

\* スーパーキャバシタ：蓄電能力を持つコンデンサ。高温に強く安全性が高い

# エラーメッセージ

はじめに

取り付けと準備

基本操作

各種設定

困ったときは

その他

サードパーティ

SDカード認識エラー  
SDカードが「挿入されていない」  
「フォーマットされていない」  
「破損している」などの異常です。

## ■ microSDカード認識エラー

microSDカードが「挿入されていない」、「フォーマットされていない」、「破損している」などの異常が発生した場合、動作LEDが消灯し、効果音（♪ポロロン＊繰り返し）とボイスアシスト（SDカードを認識しません）を出力し、本機のディスプレイに左のエラーを表示します。

\* フォーマットしてもディスプレイに「SDカード認識エラー」を表示する場合は、新しいmicroSDカードに交換してください。

SDカードのファイルシステム。  
またはアロケーションサイズが間違っています。  
(フォーマットするとデータは全て消去されます)

実行

## ■ microSDカードファイルシステムエラー

新しいmicroSDカードと交換してmicroSDカードのファイルシステム、またはアロケーションサイズが違ってしまった場合、動作LEDが消灯し、効果音（♪ポロロン＊繰り返し）とボイスアシスト（SDカード設定エラー）を出力し、本機のディスプレイに左のエラーを表示し、フォーマットの確認をおこないます。

カメラに異常があります。  
カスタマーサービスまで  
ご連絡ください。

## ■ カメラ異常エラー

カメラの初期化エラーなどが発生した場合、動作LEDが消灯し、効果音が出力され、本機のディスプレイに左のエラーを表示します。

\* ディスプレイに「カメラに異常があります」を表示した場合は、システムリセットまたは強制初期化をおこなってください。【[P47](#)】

SDカードエラー  
SDカードに異常があります。  
SDを交換してください。

## ■ microSDカード異常エラー

microSDカードの書き込み禁止モードを検知した場合、動作LEDが消灯し、効果音（♪ポロロン＊繰り返し）とボイスアシスト（SDカード書き込み禁止モードを検知しました）を出力し、本機のディスプレイに左のエラーを表示します。

\* 新しいmicroSDカードに交換してください。

## 製品の使用方法（つづき）

# ディスプレイ

本機の電源がONになると常時録画を開始し、次の画面を表示します。

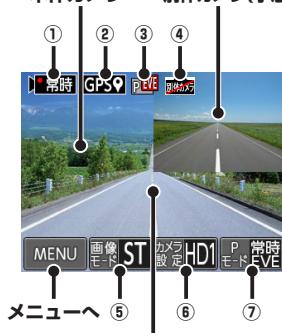
画面をタップして、設定メニューの変更または録画映像の再生ができます。

\*再生する場合は「再生モード」【[P38](#)】、設定メニューの変更は「設定の変更方法」【[P33～P36](#)】をご覧ください。

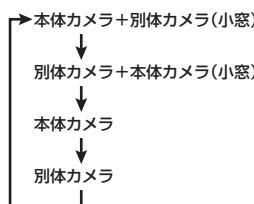
\*工場出荷時の表示状態となります。設定の「別体カメラ表示」をメインに変更するとメイン画面が本体カメラから別体カメラの映像に切りかわります。

\*アイコン表示オフ、V-OUT時は、画面をタップするとモード切替え画面に切りかわります。

### ■ 画面アイコンの種類



別体カメラ接続時、画面を長タップ（3秒後指を離す動作）すると、ディスプレイに表示される映像が次のように切りかわります。



アイコン	内容												
① 録画モード	常時録画の状態 アイコンをタップするとクイック録画を開始します。												
② GPS	GPS を測位するとアイコンが表示されます。												
③ パーキングモード アイコン	パーキングモードのイベント録画ファイルが記録されています。												
④ 別体カメラ未接続 アイコン	別体カメラを接続していない場合、別体カメラ（小窓）は表示されません。												
⑤ 画像モード設定	<table border="1"> <tr><td>カスタムCU</td><td>カスタム</td></tr> <tr><td>高画質HI</td><td>高画質</td></tr> <tr><td>標準ST</td><td>タップすると画像モード設定にショートカットできます。</td></tr> <tr><td>長時間LO</td><td>標準</td></tr> <tr><td>ノーマルNM</td><td>長時間</td></tr> <tr><td>HDR</td><td>ノーマル</td></tr> </table>	カスタムCU	カスタム	高画質HI	高画質	標準ST	タップすると画像モード設定にショートカットできます。	長時間LO	標準	ノーマルNM	長時間	HDR	ノーマル
カスタムCU	カスタム												
高画質HI	高画質												
標準ST	タップすると画像モード設定にショートカットできます。												
長時間LO	標準												
ノーマルNM	長時間												
HDR	ノーマル												
⑥ カメラ設定	<table border="1"> <tr><td>HDR+ NC</td><td>ナイトクリア</td></tr> <tr><td>HDR+ HD1</td><td>タップするとカメラ設定にショートカットできます。</td></tr> <tr><td>HDR+ HD2</td><td>HDR+ ナイトクリア 1</td></tr> <tr><td>HDR+ HD3</td><td>HDR+ ナイトクリア 2</td></tr> <tr><td>オフOFF</td><td>HDR+ ナイトクリア 3</td></tr> </table>	HDR+ NC	ナイトクリア	HDR+ HD1	タップするとカメラ設定にショートカットできます。	HDR+ HD2	HDR+ ナイトクリア 1	HDR+ HD3	HDR+ ナイトクリア 2	オフOFF	HDR+ ナイトクリア 3		
HDR+ NC	ナイトクリア												
HDR+ HD1	タップするとカメラ設定にショートカットできます。												
HDR+ HD2	HDR+ ナイトクリア 1												
HDR+ HD3	HDR+ ナイトクリア 2												
オフOFF	HDR+ ナイトクリア 3												
⑦ パーキングモード 設定	<table border="1"> <tr><td>常時</td><td>オン 常時</td></tr> <tr><td>MO</td><td>タップするとパーキングモード設定にショートカットできます。</td></tr> <tr><td>常時EVE</td><td>オン モーション</td></tr> <tr><td>MO+EVE</td><td>オン 常時 + イベント</td></tr> <tr><td>OFF</td><td>* オプションの常時電源コードを接続すると表示されます。</td></tr> </table>	常時	オン 常時	MO	タップするとパーキングモード設定にショートカットできます。	常時EVE	オン モーション	MO+EVE	オン 常時 + イベント	OFF	* オプションの常時電源コードを接続すると表示されます。		
常時	オン 常時												
MO	タップするとパーキングモード設定にショートカットできます。												
常時EVE	オン モーション												
MO+EVE	オン 常時 + イベント												
OFF	* オプションの常時電源コードを接続すると表示されます。												

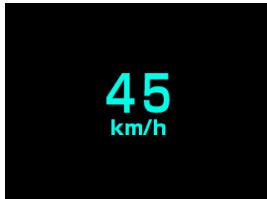
\* 設定メニューの「アイコン表示」をオフにすると非表示にできます。【[P35](#)】

\* インボーズ記録をオンにすると、記録映像の上に重ねて現在の日時情報、現在地の緯度経度、走行速度を録画できます。【[P35](#)】

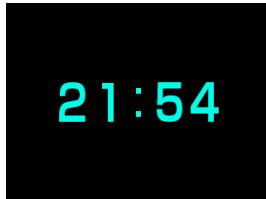
設定メニューの「画面表示」で速度または時計に設定し、表示することができます。【**→P35**】

\* 画面をタップするとカメラ映像を表示して、メニューやクリック録画の操作が可能になります。

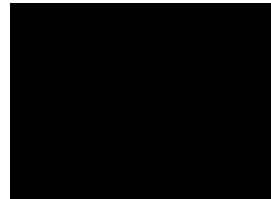
\* カメラ映像を表示していない場合も録画されます。



速度



時計

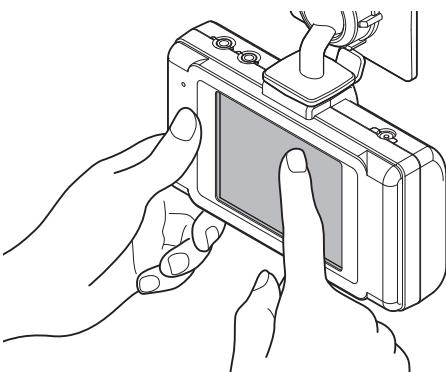


オフまたはオールオフ

\* GPSが未測位のときは「--km/h」と表示されます。

## タッチパネルについて

本機の操作は、タッチパネルに直接触れて（タップして）おこないます。操作する際は、本機を図のように片手で支え、画面に表示されたボタンを指先でタップしてください。



### タッチパネルの操作

**タップ**：画面をタッチして、すぐ指を離す動作

**ロングタップ**：画面をタッチして、ゆっくり数えて3秒後に指を離す動作

### ⚠ 注意

- 市販の液晶保護シートやシールを貼ると、スムーズに動かなくなる場合があります。
- 片手で本機を支えながらタッチパネルを操作してください。本機の傾き方が変化するとGセンサーによって機能の一部に影響が出る場合があります。誤作動を起こした場合は、傾きをもどし電源を入れなおしてください。
- 操作の実行は、タッチパネルをタップして指を離したときに判定されます。またタップした場所と指を離した場所が大きく移動していた場合、正しく判定されない場合があります。
- 本機のタッチパネルは感圧式です。しっかりタップして操作してください。また2箇所以上同時に押すと誤作動の原因となります。
- 本製品のタッチパネルは感圧式のため、タップした際に、画面が沈んだような状態になりますが、正常動作です。

- タッチパネルの反応にズレが発生した場合、キャリレーション設定にてタッチパネルを補正してください。【**→P48**】

### ⚠ 注意

製品を使用する前に次の内容を熟知してください。

- 走行中は、本製品を絶対に操作しないでください。交通事故の原因となります。走行中は、必ず同乗者が操作をおこなうか、車両を停車してから操作をおこなってください。
- タッチパネルを強く押したり、先の尖ったもので押さないでください。タッチパネルが割れ、ケガや故障の原因となります。
- タッチパネルの汚れは市販的眼鏡拭きなどで乾拭きしてください。水、有機溶剤および酸・アルカリなどの薬品で表面を拭くと故障の原因となります。

# 録画方法

## 録画モードについて

本機の電源がONになると本体の動作LEDが点滅し、常時録画が自動的に開始します。

録画モードの状態は、画面アイコンで確認できます。【**→P26**】

\*記録中の音声を録音しない場合、設定で「音声録音」をオフにしてください。【**→P34**】

### 常時録画モードとイベント録画モード

#### ■ 常時録画モード

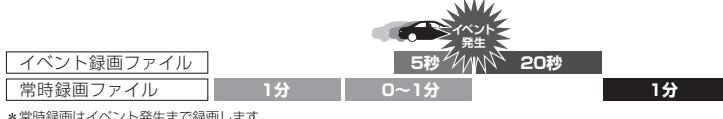
効果音（♪ビロリロリン）とボイスアシスト（常時録画を開始します）を出力し、常時録画が開始されます。  
常時録画中、動作LEDは緑色点滅（1秒間点灯と1秒間消灯を繰り返す）し、1分単位で録画し続けます。

1分 1分 1分 1分 1分 → 継続 ...

\*パーキングモードでは、常時録画品質の設定によって1ファイルの録画時間が変動します。

#### ■ イベント録画モード（自動）/クイック録画

常時録画中にイベント（走行中の外部衝撃や事故）が発生した場合や手動でクイック録画を開始した場合、常時録画を中断して、効果音（♪ビロリロリン＊速い）とボイスアシスト（イベント録画を開始します／クイック録画を開始します）を出力し、前後のイベント録画ファイルを生成します。イベント録画中、動作LEDが速い緑色点滅（0.5秒点灯と0.5秒消灯を繰り返す）します。録画終了後、常時録画モードに戻ります。



\* イベントとは、衝撃を検知した場合という意味で使用しています。センサーが高感度に設定されている場合、細かな衝撃も検知します。センサー感度が低感度に設定されている場合、強い衝撃のみ検知します。「3Gセンサー感度」で調整することができます。【**→P34**】

\* 車や運転の状態など様々な要因により、イベント録画にならない場合があります。

\* 記録映像がmicroSDカードの容量を超えた場合、古い記録映像データから順次自動消去されます。

\* 常時録画とイベント録画で生成されたファイルは指定のフォルダに保存されます。

\* 常時録画（microSDカード総容量の73%）、イベント録画（microSDカード総容量の20%）で分割管理されています。

\* 本体カメラと別体カメラの記録映像は、1つのファイルで保存されます。専用ビューアソフト以外では、正しく再生できない場合があります。

\* 録画モードでイベント録画（手動による撮影も含む）をおこなっている最中は、タッチパネルの操作を受け付けません。タッチパネルの操作をおこなう場合は、常時録画中におこなってください。

\* 録画中の状況により、録画のピットレートは可変します。

\* 事故など発生した場合、録画ファイルを上書きしないよう、本機からmicroSDカードを取り出して保管してください。

\* スーパーキャパシタ（蓄電能力を持つコンデンサ）により、事故の衝撃で電源ケーブルが外れてしまっても録画映像を正常に保存します。\*蓄電状況によっては、正常に保存されない場合があります。

### microSDカードの保存先とファイル名について

録画モード	保存フォルダ名	ファイル名	最大保存容量
常時録画モード	INFINITE	通常時 : NNF_****.avi	microSD カード総容量の 73%
		パーキングモード : PNF_****.avi パーキングモード（モーション） : PMF_****.avi	（最大容量を超えた場合、古いデータから順次自動消去されます）
イベント録画モード	EVENT	通常時 : NEF_****.avi	microSD カード総容量の 20%
		パーキングモード : PEF_****.avi	（最大容量を超えた場合、古いデータから順次自動消去されます）

\* ファイル名の \*\*\*\* には、年月日－時分秒が入ります。例：211031－101010は、2021年10月31日10時10分10秒です。

## クイック録画機能（手動）

イベントを手動で録画するための機能です。記録映像はmicroSDカードの[EVENT]フォルダに保存されます。

- \* 「アイコン表示」をオンにしてください。 [→P35]
- \* V-OUT（ビデオ出力）がオン時または、画面表示がオフ時は動作しません。
- \* 録画映像は、【常時録画】をタップした5秒前と20秒後を含み記録します。
- \* この機能は、本機がイベント録画中である場合は使用できません。
- \* 画面表示が時計、速度、オフの場合、画面をタップするとカメラ映像を表示して操作が可能になります。

1 本機の動作中に【常時録画】をタップする。



効果音（♪ピロリロリン＊速い）とボイスアシスト（クイック録画を開始します）を出力し、クイック録画が開始されます。クイック録画中、動作LEDが速い緑色点滅（0.5秒点灯と0.5秒消灯を繰り返す）します。クイック録画終了後、常時録画モードに戻ります。



## 撮影モードについて

静止画を手動撮影するためのモードです。撮影した画像（JPGファイル）はmicroSDカードの[CAPTURE]フォルダに保存されます。

- \* microSDカード総容量の2%に保存可能です。最大容量を超えた場合、古いデータから順次自動消去されます。
- \* 撮影された静止画（JPGファイル）は、本機や専用ビューアソフトで表示できません。直接パソコンなどでmicroSDカードから参照してください。
- \* 画面表示が時計、速度、オフの場合、画面をタップするとカメラ映像を表示して操作が可能になります。

1 画面の左下のMENUボタンをタップして、モード切替え画面に切りかえる。



2 【撮影モード】を選択（タップ）する。



3 【カメラアイコン】をタップする。



カメラアイコン以外をタップすると、撮影機能を終了します。

## 録画方法（つづき）

# パーキングモードについて

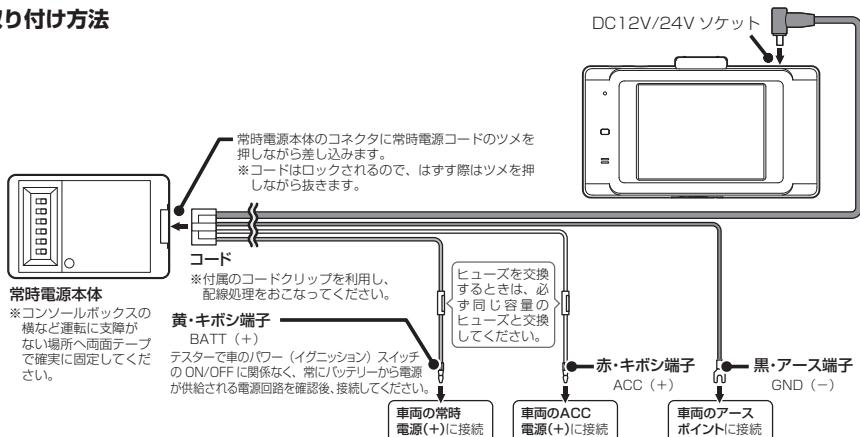
本機に適合したオプションの常時電源コード（GDO-10、GDO-24、GDO-41）を使用するとタイマー機能、電圧監視機能により、最大12時間本機に電源を供給します。録画方式は常時、モーション、常時+イベント、モーション+イベントから選択できます。

パーキングモードは、パワー（イグニッション）スイッチをオフにし、ACCがOFFになってから約6秒後に作動します。（画面が消え、動作LEDが遅く点滅します。）パワー（イグニッション）スイッチをオンにし、ACCがONになると、約6秒後にパーキングモードが解除され、常時録画になります。

### ⚠ 警告

- ・パーキングモードでは、必ず本機に適合したオプションの常時電源コード（GDO-10、GDO-24、GDO-41）を使用してください。直結配線DCコードなどを接続し、直接電源を供給できる状態では、パーキングモードを設定できません。
- ・パーキングモードによる車のバッテリー上がりに関して弊社は一切の責任を負いかねます。お客様自身にて、定期的なバッテリー点検をおすすめいたします。
- ・暗い場所など録画できない場合があります。
- ・パーキングモードの設定を「オフ」にしても電源が供給されます。完全に電源の供給をオフにするには、常時電源コードの時間設定を「0時間」にしてください。
- ・パーキングモードは、周囲の状況により、正常に動作しない場合があります。
- ・本機に適合した常時電源コード以外は使用できません。
- ・車両がスリープモード時に電圧低下しない電源に配線してください。
- ・タイマー設定時間内であっても、バッテリーの電圧によっては電圧監視機能がはたらき、録画を停止します。あらかじめ、ご了承ください。

## ■ 取り付け方法



- \* オプションの常時電源コードに付属の取扱説明書をよく読み、正しく設定の上、ACCがOFFのときに接続してください。
- \* 本機がオプションの常時電源コードを認識できない場合やパーキングモード中、DCコードを抜いた場合、パワー（イグニッション）スイッチをOFFにし、動作LED消灯を確認後、パワー（イグニッション）スイッチを入れなおしてください。

## パーキングモードの録画仕様について

画像	D1 (別体カメラ:D1)
画質	低
明るさ	中
コントラスト	中

- \* パーキングモードのバッテリー電源供給時間は、常時電源コードのディップスイッチの設定で動作します。詳しくは、オプションの常時電源コードに付属の取扱説明書をお読みください。
- \* パーキングモード中は、本体カメラと別体カメラで録画し、1つのファイルに保存されます。
- \* カメラ接続コードが外れたなど、別体カメラを認識していない場合、本体カメラだけで録画されます。【→P26】

## パーキングモードの録画モード設定



1 画面の左下のMENUボタンをタップして、モード切替え画面に切りかえる。



2 【設定モード】を選択（タップ）する。

3 【▼】をタップして画面をスクロールさせ、【パーキングモード】をタップする。



4 録画モードを選択（タップ）する。

設定を終了して録画モードにもどる場合は、画面右部の【戻る】をタップしてモード切替え画面までもどり、【録画モード】をタップします。



常時電源コードが接続されると、画面に「パーキングモード設定」のアイコンを表示します。

\* パーキングモードのアイコンは、パーキングモードの録画モードにより異なります。  
[→P26]

## パーキングモードの録画モード

オン 常時	常時録画を記録しつづけます。（古いファイルは消去されます。） * 常時録画は【INFINITE】フォルダに保存されます。
オン モーション	本機のカメラがモーション（動作）を検知した場合、常時録画を1ファイル記録します。 * モーション録画は常時録画として【INFINITE】フォルダに保存されます。
オン 常時+イベント	常時録画とイベント録画をおこないます。イベントが発生した場合、1ファイルに25秒（前5秒、後20秒）のイベント録画を記録します。 * 常時録画は【INFINITE】フォルダ、イベント録画は【EVENT】フォルダに保存されます。
オン モーション+イベント	本機のカメラがモーション（動作）を検知した場合、常時録画を1ファイル記録し、イベントが発生した場合、1ファイルに25秒（前5秒、後20秒）のイベント録画を記録します。 * モーション録画は常時録画として【INFINITE】フォルダ、イベント録画は【EVENT】フォルダに保存されます。

\* パーキングモードでは、常時録画画質の設定によって1ファイルの録画時間が変動します。

はじめに

取り付けと準備

基本操作

各種設定

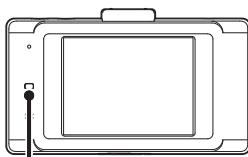
困ったときは

その他

サードパーティ

## 録画方法（つづき）

### パーキングモードの動作LED



動作 LED ランプ

常時録画	遅い緑色点滅（2秒点灯と2秒消灯を繰り返す）
モーション録画	検知：遅い緑色点滅（2秒点灯と2秒消灯を繰り返す） 待機中：遅い2回緑色点滅 (2秒間に点灯と消灯を2回おこなった後2秒消灯を繰り返す)
イベント録画	速い緑色点滅（0.5秒点灯と0.5秒消灯を繰り返す）

### パーキングモードの動作

パワー（イグニッション）スイッチをオフにし、ACCがオフになってから6秒後、パーキングモードが作動し、画面が消え、録画モードの状態を動作LEDの緑色点滅（上記の表参照）で表示します。

パーキングモードの動作中、クリックボタンを押すと動作LEDが速い緑色点滅（0.5秒点灯と0.5秒消灯を繰り返す）し、クリック録画をおこないます。録画後、常時録画に戻ります。

- ・パーキングモードの動作中、V-OUT（ビデオ出力）はオフになります。

#### パーキングモードの動作中、イベントが発生した場合

パワー（イグニッション）スイッチをオンにし、本機が起動した際に「録画ファイルがあります。」と音声出力し、「パーキングモード」のアイコンを表示します。次回起動時、アイコンは消えます。【**→P26**】



[パーキングモードアイコン]



microSDカードのEVENTフォルダに保存されます。

\* パーキングモード中のイベント録画の感度は、パーキングモード感度にて調整してください。

\* イベント録画が発生した初回の起動時のみおしらせします。

#### パーキングモードの動作中、モーション録画が発生した場合

パワー（イグニッション）スイッチをオンにし、本機が起動した際に「録画ファイルがあります。」と音声出力し、「パーキングモード」のアイコンを表示します。次回起動時、アイコンは消えます。【**→P26**】



[パーキングモードアイコン]



microSDカードのINFINITEフォルダに保存されます。

\* パーキングモード中のモーション録画は、1ファイルに記録される録画時間が、画像モード設定により変動します。

\* モーション録画が発生した初回の起動時のみおしらせします。

# 各種設定の変更

## 設定の変更方法（例：アイコン表示）

各設定メニューを変更する場合は、以下の手順でおこないます。

専用ビューアソフトで本体の設定も可能です。詳しくは、ダウンロードした専用ビューアソフトの説明書をご覧ください。

\* 設定中は、録画はできません。

\* 設定メニュー画面にて1分以上操作がない場合は、自動的に録画モードに切りかわります。



1 画面の左下のMENUボタンをタップして、モード切替え画面に切りかえる。

\* アイコン表示オフ、V-OUT時は、画面をタップするとモード切替え画面に切りかえます。



2 【設定モード】を選択（タップ）する。



3 設定モード画面右部の【▲ ▼】をタップして、変更する設定メニューを選ぶ。



4 変更したい設定項目を選択（タップ）し、設定内容を切りかえる。  
設定項目が多い場合は、画面右側の【▲▼】をタップし、項目をスクロールさせます。



5 引き続き他の設定を変更する場合は、画面右部の【戻る】をタップして設定モード画面までもどり、画面右部の【▲ ▼】をタップして、設定メニューを選ぶ。

設定を終了して録画モードにもどる場合は、画面右部の【戻る】をタップしてモード切りかえ画面までもどり、【録画モード】をタップします。

# 設定一覧

\* 設定値は初期設定のものです。

メインメニュー	設定値	設定項目
音量調整	2	3 : 音量を（大）にします。 2 : 音量を（中）にします。 1 : 音量を（小）にします。 0 : 音量を（無）にします。
画像モード設定	高画質	高画質 : 録画画質を高画質に適した設定にします。 標準 : 録画画質を標準的な設定にします。 長時間 : 録画画質を長時間録画に適した設定にします。 カスタム : 録画画質などの設定をお好みで設定できます。 [➡ P36]
カメラ設定	HDR ナイトクリア 1	ノーマル : HDR、ナイトクリアによる画像補正をおこないません。 HDR : HDRによる画像補正をおこない、急激な明るさの変化が発生しても白トビや黒ツブレを低減します。 ナイトクリア : ナイトクリアによる画像補正をおこないません。 STARVISにより、夜間・トンネルなど光量の少ない場所でも鮮明な映像を記録できます。HDRによる画像補正是おこないません。 HDR ナイトクリア 1 : HDRとナイトクリアによる画像補正をおこないます。 ナイトクリアによる光量の効果は（小）です。 HDR ナイトクリア 2 : HDRとナイトクリアによる画像補正をおこないます。 ナイトクリアによる光量の効果は（中）です。 HDR ナイトクリア 3 : HDRとナイトクリアによる画像補正をおこないます。 ナイトクリアによる光量の効果は（大）です。
		* カメラ設定は本体カメラ用です。別体カメラはHDR固定となります。
別体カメラ表示	オン	オン : 本体カメラをメイン、別体カメラを小窓で表示します。 オン 優先 : 別体カメラをメイン、本体カメラを小窓で表示します。 オフ : 別体カメラを非表示にします。 メイン : 別体カメラをメインで表示します。
音声録音	オン	オン オフ
3G センサー感度	6	10 : 3G センサーを高感度に設定します。 9 8 7 6 5 4 3 2 1 : 3G センサーを低感度に設定します。 カスタム : 3G センサーの設定をお好みで設定できます。 [➡ P36]
録画モード	オン 常時+イベント	常時 : 常時録画（1分単位）します。 常時+イベント : 常時+イベント録画します。
画面明るさ	4	4 : ディスプレイの輝度を最大にします。 3 2 1 : ディスプレイの輝度を最小にします。
ディマー	オン	オン : デイマー機能を設定します。 オフ : デイマー機能を設定しません。 * デイマーを「オン」にすると、4月～10月は18:00～5:00、11月～3月は17:00～6:00にディスプレイの輝度を自動で下げます。

# 設定一覧 (つづき)

\* 設定値は初期設定のものです。

\* [■] は常時電源コード接続時、項目が表示されます。

メインメニュー	設定値	設定項目	
ボイス	オン	オン	: 音声案内をおこないます。
		オフ	: 音声案内をおこないません。
画面表示	オン	オン	: カメラ映像を表示します。
		オン 時計	: ディスプレイに時計を表示します。
		オン 速度	: ディスプレイに速度を表示します。
		オフ	: 画面表示しません。
		オールオフ	: 画面、LED、ボイスをオフにします。
アイコン表示	オン	オン	: ディスプレイにアイコンを表示します。
		オフ	: ディスプレイにアイコンを表示しません。
インポーズ記録	オン	オン	: 録画映像の画面に日付情報、現在地の緯度経度、走行速度を記録します。
		オフ	: 録画映像の画面に日付情報、現在地の緯度経度、走行速度を記録しません。
V-OUT (ビデオ出力)	オフ	オン	: 外部モニターに録画中の映像を出力します。
		オフ	: 外部モニターに録画中の映像を出力しません。
		* 外部モニターなどへの接続方法 [→ P43]	
位置情報取得	オン	オン	: GPS から位置情報を取得し記録、表示します。
		オフ	: GPS から位置情報を取得しません。
GPS おしらせ機能	小学校、中学校以外 オン	取締機	: オービスなど速度取締機の設置ポイントをおしらせします。
		高速道逆走注意エリア	: 高速道路上の逆走が発生しやすいエリアをおしらせします。
		ゾーン30	: 生活道路における歩行者などの安全な通行を確保することを目的として、制限速度30キロに設定された区域（ゾーン30）をおしらせします。
		事故多発エリア	: 事故発生率の高いエリアです。
		事故多発路線	: 事故発生率の高い路線です。
		小学校	: 学校付近でおしらせします。
		中学校	: 学校付近でおしらせします。
		データ情報	: GPS データの版数を確認します。
パーキングモード	オン 常時+イベント	オン 常時 オン モーション オン 常時+イベント オン モーション+イベント オフ	
パーキングモード感度	6	10 9 8 7 6 5 4 3 2 1	: パーキングモード中のイベント録画の 3G センサーを高感度に設定します。  ↓ : パーキングモード中のイベント録画の 3G センサーを低感度に設定します。
フォーマット	—	microSD カードのフォーマットをおこないます。 [→ P46]	
キャリプレーション設定	—	タッチパネルを補正します。 [→ P48]	

はじめに

取り付けと準備

基本操作

各種設定

困ったときは

その他

サードパーティ

## 画像モード設定「カスタム」時、設定内容一覧

\* 設定値は初期設定のものです。

カスタム	設定値	設定項目
画像	D1	FHD (別体カメラ: HD) HD (別体カメラ: D1) D1 (別体カメラ: D1)
画質	低	高 標準 低
明るさ	中	明 中 暗
コントラスト	中	高 中 低

## 3Gセンサー感度「カスタム」時、設定内容一覧

\* 設定値は初期設定のものです。

カスタム	設定値	設定項目
前後	10 9 8 7 6 5 4 3 2	: 3G センサーを高感度に設定します。
左右	6	
上下	1 オフ	: 3G センサーを低感度に設定します。 : 3G センサーをオフに設定します。

## 画像モード設定

画像モード設定では、録画画像の画質や画像サイズなど細かな設定を各モードにあわせた最適な内容に設定してあります。走行時の状況やお好みにあわせて変更することができます。

\* 設定中は、録画できません。

画像モードを変更するとmicroSDカードメンテナンスフリー機能により、ファイルシステムを再構築するため、フォーマットが発生し、記録ファイルが全て消去されます。  
あらかじめ、パソコンなどにファイルのコピーで記録ファイルのバックアップをおこなうことをおすすめします。



1 画面の左下のMENUボタンをタップして、モード切替え画面に切りかえる。

2 【設定モード】を選択（タップ）する。

3 【画像モード設定】を選択（タップ）する。

「画像モード設定」画面に切りかわります。

4 設定したい画像モードを選択（タップ）する。

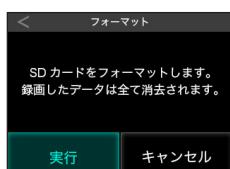
5 【戻る】をタップして設定を確認する。

ファイルシステムを再構築するため、フォーマットが発生します。

\* カスタムは画像または画質を変更するとフォーマットが発生します。

6 【実行】をタップする。

**【キャンセル】**：画像モード設定をキャンセルし、設定モードにもどる



7 【実行】をタップする。

**【キャンセル】**：画像モード設定をキャンセルし、設定モードにもどる

\* 録画データなどが消去されます。事前にバックアップすることをおすすめします。



# その他の機能

## 再生モード

録画した記録映像を本機のディスプレイで再生することができます。

\* 再生モード中は、録画できません。

\* 外部モニターなどで再生することはできません。

1 画面の左下のMENUボタンをタップして、モード切替え画面に切りかえる。



2 【再生モード】を選択（タップ）する。



3 【常時】または【イベント】を選択（タップ）する。  
「再生ファイル」画面に切りかわります。



4 ファイルを選択（タップ）する。

再生ファイルが多い場合は、画面右側の【▲▼】をタップし、ページをスクロールさせます。

\* 再生ファイル名について [→P28]

\* ファイルは、記録された時間の順に表示されます。

\* 再生ファイルは、常時録画で1分です。

\* ファイル名は実際の製品と異なります。



5 本機のディスプレイで再生を開始する。

再生モード中は、画面をロングタップすると次の2種類の表示方法で切りかわります。

①本体カメラのみ ②別体カメラのみ

再生モード中に画面をタップするとファイルの選択にもどります。

# GPSおしらせ機能

内蔵のGPSデータにより安全運転に役立つGPS警告をおこないます。MyCellstarで最新のGPSデータに更新できます。

- \* GPSおしらせ機能（個別設定）をオンにしてください。
- \* GPSの測位状態によっては、GPSおしらせ機能が動作しない場合があります。



## 取締機

オービスなど速度取締機の設置ポイントを500m手前でおしらせします。

- \* 初期設定はオン



## 高速道逆走注意エリア

高速道路上の逆走が発生しやすいエリアをおしらせします。

- \* 初期設定はオン
- \* 同種のポイントが連続している場合、おしらせをスキップします。
- \* ポイントによりおしらせする場所がかわります。



## ゾーン30

生活道路における歩行者などの安全な通行を確保することを目的として、制限速度30キロに設定された区域（ゾーン30）をおしらせします。

- \* 走行速度80km/h以下とのときに警告します。
- \* 初期設定はオン
- \* 同種のポイントが連続している場合、おしらせをスキップします。
- \* ポイントによりおしらせする場所がかわります。



## 事故多発エリア

事故発生率の高いエリアを500m手前でおしらせします。

- \* 走行速度80km/h以下のときに一般道に対し、80km/h以上のときに高速道に対し警告します。
- \* 初期設定はオン
- \* 同種のポイントが連続している場合、おしらせをスキップします。



## 事故多発路線

事故発生率の高い路線を500m手前でおしらせします。

- \* 走行速度80km/h以下のときに一般道に対し、80km/h以上のときに高速道に対し警告します。
- \* 初期設定はオン
- \* 同種のポイントが連続している場合、おしらせをスキップします。



## 小学校

学校付近でおしらせします。

- \* 走行速度80km/h以下のときに警告します。
- \* 初期設定はオフ
- \* 同種のポイントが連続している場合、おしらせをスキップします。



## 中学校

学校付近でおしらせします。

- \* 走行速度80km/h以下のときに警告します。
- \* 初期設定はオフ
- \* 同種のポイントが連続している場合、おしらせをスキップします。

はじめに

取り付けと準備

基本操作

各種設定

困ったときは

その他

サービス

## その他の機能（つづき）

### MyCellstarについて

「MyCellstar」は、GPSデータのダウンロードをおこない、最新のGPSデータに更新ができます。  
詳しくは「MyCellstar」のサイトをご覧ください。

<http://www.mycellstar.jp>

#### ■用意するもの

- 2GB以上のSDHC規格に準拠したFAT32形式でフォーマットされた空きのmicroSDカード
- \* microSDカードメンテナンスフリー機能がリセットされる可能性があるため、付属のmicroSDカードを使用すると録画した記録映像が消えるかもしれません。GPSデータを入れて更新しないでください。

#### ■パソコンの推奨環境

- OS : Windows (8/10以降)  
Macintosh (MacOS X 10.5以上)
- CPU : Intel Core2 Duo相当性能
- メモリ : 1GB以上
- グラフィックメモリ : 256MB以上

#### ■スマートフォンの推奨環境

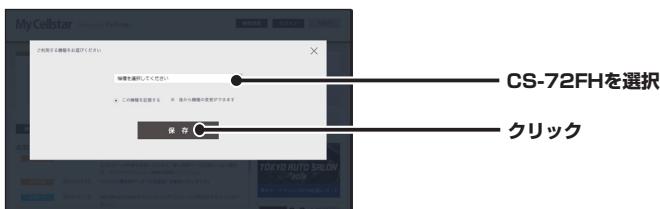
- OS : Android 5.0以降
- \* iOS、Android4.4、microSDカードスロットが無いスマートフォンには対応していません。
- \* Android5.0以降、SDカードの書き込み権限の設定が必要です。
- \* スマートフォンは、メモリー状況、使用環境などさまざまな要因によりアプリが正常に動作しない場合があります。

### パソコンでGPSデータをダウンロード

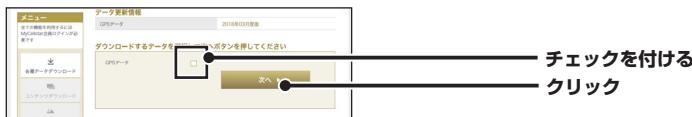
1 ブラウザでMyCellstar (<http://www.mycellstar.jp>) を開く。



2 リストからCS-72FHを選択し、保存をクリックする。



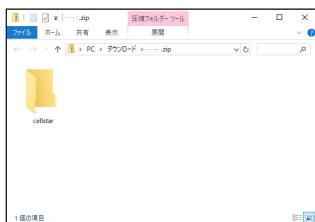
### 3 GPSデータにチェックを付け、【次へ】ボタンをクリックする。



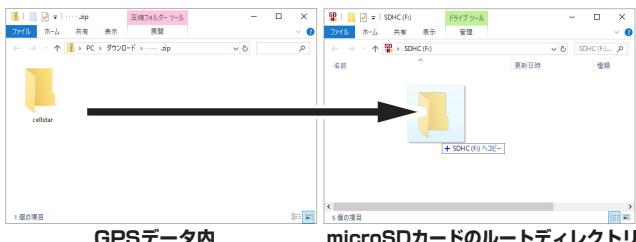
### 4 【ダウンロード】ボタンをクリックする。



### 5 ダウンロードされたGPSデータ (ZIPデータ) を開く。



### 6 GPSデータ内の「cellstar」フォルダごとmicroSDカードにコピーする。



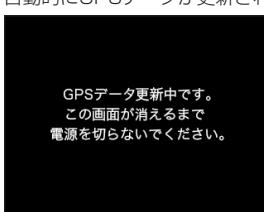
最新のGPSデータが入ったmicroSDカードができあがります。

## GPSデータ更新

「MyCellstar」からダウンロードした最新のGPSデータが入ったmicroSDカードを用意します。【**→P40**】  
詳しくは「MyCellstar」のサイトをご覧ください。

<http://www.mycellstar.jp/>

- 1 本体からDCコードをはずし、電源を切る。
- 2 最新のGPSデータが入ったmicroSDカードをmicroSDカードスロットに挿入する。【**→P22**】
- 3 DCコードを接続して電源を入れる。  
自動的にGPSデータが更新され、本体が再起動します。



## GPSデータの版数確認

- 1 画面の左下のMENUボタンをタップして、モード切替え画面に切りかえる。
- 2 設定モード→GPSおしらせ機能→データ情報



内蔵のGPSデータの版数が表示されます。

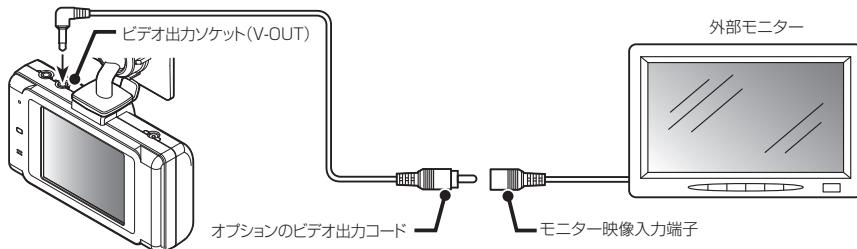
## 外部モニター表示

オプションのビデオ出力コードで本体のV-OUTソケットと外部モニターを接続するとディスプレイの映像を外部のモニターに表示できます。（映像のみ、音声は出力されません）

### △ 注意

- ・本機で記録した映像は、外部モニターなどで再生することはできません。本機のディスプレイにて再生をおこなってください。

#### ■ 外部モニターとの接続



1 画面の左下のMENUボタンをタップして、モード切替え画面に切りかえる。

2 【設定モード】をタップする。



3 【▽】をタップして画面をスクロールさせ、[V-OUT]を選択（タップ）する。

4 【オン】を選択（タップ）する。

【戻る（メインメニューへ）】：「メインメニュー」画面にもどる



5 【戻る】を選択（タップ）して、モード切替え画面までもどる。

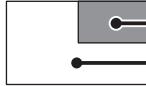
6 【録画モード】を選択（タップ）して、常時録画をおこなう。

確定後、ディスプレイがオフになります。



## その他の機能（つづき）

外部モニターには次のように表示されます。  
本体の画面をロングタップするとカメラ映像が切りかわります。

別体カメラ表示	外部モニターの表示内容
オン	 <ul style="list-style-type: none"> <li>別体カメラの映像</li> <li>本体カメラの映像</li> </ul>
オン 優先	 <ul style="list-style-type: none"> <li>本体カメラの映像</li> <li>別体カメラの映像</li> </ul>
オフ	 <ul style="list-style-type: none"> <li>本体カメラの映像</li> </ul>
メイン	 <ul style="list-style-type: none"> <li>別体カメラの映像</li> </ul>

- \* 必ずオプションのビデオ出力コードをご使用ください。他のコードを使用すると映像が正しく表示されない、または誤動作を起こす場合があります。
- \* モニターの種類によっては端子の形状が異なる場合があります。
- \* 電源ON時、一時画像が乱れることがありますが、異常動作ではありません。
- \* 本体の画面をタップすると、モード切りかえ画面になります。

## セルスター製セーフティレーダーに接続

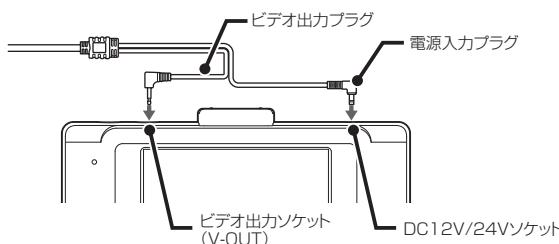
オプションのセーフティレーダー接続コード（3極DCプラグ）で本機とセルスター製セーフティレーダー（カメラ警告対応）を接続すると、本機の映像をセーフティレーダーに表示することができます。また、本機の電源もセーフティレーダーから供給されます。

- \* 本機に適合したオプション品の型番は、弊社ホームページの接続対応表をご覧ください。（<http://www.cellstar.co.jp>）

### ▲ 注意

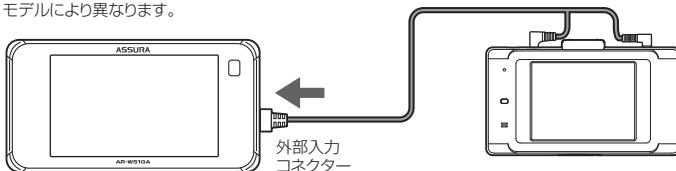
- ・本機で記録した映像は、セーフティレーダーの画面で再生することはできません。必ず本機のディスプレイにて再生をおこなってください。

### 1 セーフティレーダー接続コードのビデオ出力プラグと電源入力プラグを本機に差し込む。



## 2 セーフティレーダー接続コードの外部入力コネクターをセーフティレーダーの外部入力ソケットに差し込む。

※セーフティレーダー本体のイラストは  
モデルにより異なります。



V-OUT（ビデオ出力）の設定を変更してください。【**→P35**】

## 3 セーフティレーダーの取扱説明書を参照し外部入力の設定を変更する。

- オン（待受、警告）：カメラ警告（ライブビュー）として使用する設定 ※工場出荷時の設定
- オン（モニター）：ドライブレコーダーのモニターとして使用する設定

## GPS測位について

GPSを利用した機能を使用するために、GPSの測位確定が必要となります。本機の電源が入ると、自動的にGPS測位がはじまります。GPSを測位すると測位アナウンスをおこない、GPSアイコンが表示されます。

**【**→P26**】**

### ✓ アドバイス

#### お買いい求めいただいたい、初めてお使いになる場合

- ・GPS測位が確定するまでに時間がかかる場合があります（15分程度）。これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。GPS測位に20分以上かかる場合は、電源を入れなおしてください。
- ・トンネル内、高架下、ビルの谷間、森林の中や高圧電線、高出力無線の近くなどではGPSを測位しにくくなる場合があります。
- ・GPS機能を使用するには、GPS測位中に限られます。

\* GPSの測位状態によっては、GPSおしらせ機能が動作しない場合があります。

#### 超速GPSについて

自車位置を素早く約10秒でGPSを測位するので、ドライブをスムーズにスタートします。

### ✓ アドバイス

- ・GPS衛星を受信しにくい条件の場合、時間がかかる場合があります。
- ・前回のGPS受信から72時間経過すると超速GPSは機能しません。その他、様々な条件により機能しない場合があります。
- ・最後に電源をOFFにしてから直線距離で300km以上離れた地点で電源をONにした場合、最後に電源をOFFにして次に電源をONしたときにGPS衛星の状態が異なる場合は、動作に時間がかかる場合があります。

## フォーマット

microSDカードを初期化し、設定した録画画質によって microSDカードにセルスター独自のファイルシステムが適応されます。

\* microSDカード内の記録ファイルが全て消去されます。あらかじめ、パソコンなどにファイルのコピーで記録ファイルのバックアップをおこなうことをおすすめします。

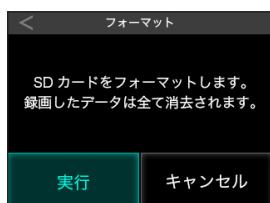
\* 本機でフォーマットしても本体の設定値は工場出荷時にもどりません。

1 画面の左下のMENUボタンをタップして、モード切替え画面に切りかえる。



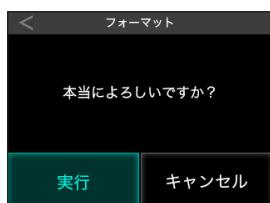
2 【設定モード】を選択（タップ）する。

3 【▼】をタップして画面をスクロールさせ、【フォーマット】を選択（タップ）する。



4 【実行】をタップする。

【キャンセル】：「設定モード」画面にもどる



5 【実行】をタップする。

【キャンセル】：「フォーマット」画面にもどる



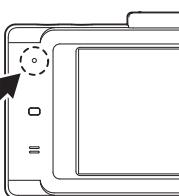
ディスプレイには「フォーマット実行中」と表示します。

フォーマット完了後、自動的に再起動をおこない、録画モードが開始されます。

## システムリセットと強制初期化（強制フォーマット）

本機が誤動作したり、止まってしまった場合、システムリセットまたは強制初期化（強制フォーマット）をおこなってください。

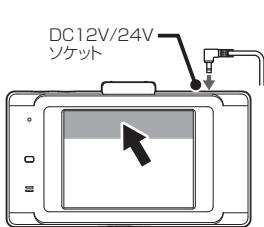
### システムリセット

- 1 ピンなどを使用してリセットボタンを押す。  
本機がリセットされます。
- 

### 強制初期化（強制フォーマット）

強制初期化をおこなうと、本体の設定値が工場出荷時にもどります。必要に応じて再設定をおこなってください。  
[→P34～P36]

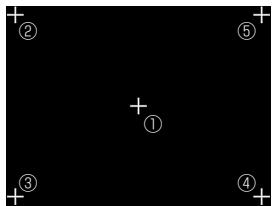
\* microSDカード内の記録ファイルが全て消去されます。あらかじめ、パソコンなどにバックアップすることをおすすめします。

- 1 DCコードのプラグを抜き、電源をOFFにする。
  - 2 画面の上部（本体反転時も上部）をタップしながらDCコードのプラグを接続し、電源を入れると、フォーマット動作に切りかかる。
  - 3 フォーマットが実行される。
- 

## キャリブレーション設定

タッチパネルの反応にズレが発生した場合、キャリブレーション設定にてタッチパネルを補正してください。

- 1 画面の左下のMENUボタンをタップして、モード切替え画面に切りかえる。
- 2 【設定モード】をタップする。
- 3 【▼】をタップして画面をスクロールさせ、【キャリブレーション設定】をタップする。



- 4 ①～⑤まで順番で十字 (+) 表示の真ん中をタップする。  
選択が完了すると、キャリブレーション設定を終了し、メインメニューへ切りかわります。

## ドライブレコーダー専用ビューアソフトについて

本機で録画した映像の記録データの確認や本機の設定をパソコンでおこなうことができます。

専用ビューアソフトと専用ビューア説明書は、弊社ホームページの製品ページからダウンロードします。

[https://www.cellstar.co.jp/dlfd/download\\_viewer.php](https://www.cellstar.co.jp/dlfd/download_viewer.php)

### 専用ビューアソフトの動作環境

- ・CPU： Pentium 4 以上
- ・OS： Windows 8 / 10 以上
- ・メモリ： 1GB 以上
- ・HDD： 4GB 以上
- ・GPU： Direct X 9.0c 以上に対応するGPU

1 viewer.zipをダウンロードして、圧縮解凍ソフトでファイルを解凍する。

2 viewerフォルダを開く。

3 フォルダ内の専用ビューア説明書を参照し、専用ビューアソフトをインストールする。

4 setup.exeを起動するとインストールが開始される。

専用ビューアソフトの使い方は、「専用ビューア説明書.pdf」をご覧ください。

はじめに

取り付けと準備

基本操作

各種設定

困ったときは

その他

サードパーティ

# 故障かな？と思ったら

修理をご依頼される前に、もう一度次のことをご確認ください。  
また、弊社ホームページのよくあるご質問（FAQ）を参照してください。  
<https://faq.cellstar.co.jp/>



症状	考えられる原因	参照
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"><li>本機のDCジャックとDCコードは接続されていますか。</li><li>本機は専用のDCコード（3極DCプラグ）を使用してください。</li></ul>	P21、P24
	<ul style="list-style-type: none"><li>microSDカードは正しく挿入されていますか。 * microSDカードが挿入されていないと本機は動作しません。</li></ul>	P22
起動時間が長い	<ul style="list-style-type: none"><li>microSDカードの容量によっては起動時間が長くなることがあります。</li></ul>	P6
	<ul style="list-style-type: none"><li>microSDカードは正しく挿入されていますか。 * microSDカードに異常がある場合もエラーとなり録画が開始されません。 その場合は、microSDカードを取り換えてご使用ください。その際は指定のmicroSDカードをご使用ください。</li></ul>	P6 P22、P23
録画が開始されない	<ul style="list-style-type: none"><li>microSDカード内の記録ファイルが破損した可能性があります。 * microSDカードをフォーマットしてください。</li></ul>	P46
急ブレーキや急加速のときでも、データが保護されない。 または直ぐに反応してしまう	<ul style="list-style-type: none"><li>「3Gセンサー感度」を調整してください。 * 使用状況に合わせて、この設定を調整することをおすすめします。</li></ul>	P34
ひんぱんにイベント録画される または録画されない	<ul style="list-style-type: none"><li>「3Gセンサー感度」を調整してください。 * 使用状況に合わせて、この設定を調整することをおすすめします。</li></ul>	P34
画面を表示しない	<ul style="list-style-type: none"><li>画面がオフになっていませんか。</li><li>V-OUT（ビデオ出力）がオンになっていませんか。</li></ul>	P35
再起動する	<ul style="list-style-type: none"><li>本機に異常があった場合、連続動作するために自動的に再起動し復帰しますが、異常動作ではありません。</li></ul>	—
録画したデータと実際の走行状況が違う	<ul style="list-style-type: none"><li>日時、車両の走行速度、位置情報は、GPSの測位から算出するため、実際の数値と異なる場合があります。</li></ul>	—
パーキングモードを設定できない	<ul style="list-style-type: none"><li>本機が常時電源コードを認識していません。パワー（イグニッション）スイッチを入れなおすしてください。</li></ul>	—
設定中に、フォーマット動作になった	<ul style="list-style-type: none"><li>画像モード設定の変更をされていませんか。変更した場合、microSDカードメンテナンスフリー機能を使用するため、フォーマットが発生し、記録ファイルが消去されます。バックアップされていない場合、本体からDCコードをはずして電源がOFFになっていることを確認し、microSDカードを抜きパソコンなどにファイルのコピーでバックアップをおこなうことをおすすめします。</li></ul>	P23
設定が初期値にもどる	<ul style="list-style-type: none"><li>本機以外でフォーマットをおこなっていませんか。</li><li>新しいmicroSDカードに交換していませんか。</li></ul> <p>* microSDカード内に本機の設定ファイルが無いため設定が初期値にもどります。再設定をおこなってください。</p>	P22

# 製品の仕様

## ■CS-72FHの仕様

本体カメラ	撮像素子	200万画素 カラー CMOS センサー
	フレームレート	30fps
	視野角	水平 115°、垂直 60°、対角 141°
	F値	2
	最低被写体照度	3LUX
	録画画素数	200万画素 (FullHD) / 100万画像 (HD) / 35万画素 (D1)
別体カメラ	撮像素子	100万画素 カラー CMOS センサー
	フレームレート	30fps
	視野角	水平 107°、垂直 59°、対角 127°
	F値	2
	最低被写体照度	3LUX
録画画質	録画画素数	100万画素 (HD) / 35万画素 (D1)
	FullHD	高画質 (12Mbps) / 標準 (10Mbps) / 低画質 (8Mbps) * 別体 (HD) カメラは、高画質 (4Mbps) / 標準 (3.5Mbps) / 低画質 (3Mbps)
	HD	高画質 (7Mbps) / 標準 (5Mbps) / 低画質 (3Mbps) * 別体 (D1) カメラは、高画質 (2Mbps) / 標準 (1.5Mbps) / 低画質 (1Mbps)
	D1	高画質 (2Mbps) / 標準 (1.5Mbps) / 低画質 (1Mbps) * 別体 (D1) カメラは、高画質 (2Mbps) / 標準 (1.5Mbps) / 低画質 (1Mbps)
録画画角	FullHD	水平 115°、垂直 60°、対角 141° * 別体 (HD) カメラは、水平 107°、垂直 59°、対角 127°
	HD	水平 115°、垂直 60°、対角 141° * 別体 (D1) カメラは、水平 85°、垂直 59°、対角 104°
	D1	水平 97°、垂直 60°、対角 122° * 別体 (D1) カメラは、水平 85°、垂直 59°、対角 104°
録画圧縮		
録画トリガ		
GPS		
HDR		
3G センサー		
対応外部記憶媒体		
記録データ		
音声録音		
外部映像出力		
インターネット地図連動		
電源電圧		
動作温度範囲		
本体サイズ		
本体重量		
別体カメラサイズ		
別体カメラ重量		
カメラ接続コード		
保証期間		

\* 「ドライブレコーダー協議会ガイドライン」に基づく表記。

\* 録画の条件により、録画のフレームレートやビットレートがかわる場合があります。

はじめに

取り付けと準備

基本操作

各種設定

困ったときは

その他

サードパーティ

## 製品の仕様（つづき）

### ■撮影可能時間の目安 \*別体カメラ接続時

常時録画 / microSD カードの容量		録画品質		
		高画質	標準	低画質
8GB	FullHD	約 31 分	約 41 分	約 53 分
	HD	約 62 分	約 88 分	約 116 分
	D1	約 116 分	約 155 分	約 232 分
16GB	FullHD	約 63 分	約 82 分	約 106 分
	HD	約 125 分	約 176 分	約 232 分
	D1	約 232 分	約 309 分	約 464 分
32GB	FullHD	約 126 分	約 162 分	約 211 分
	HD	約 249 分	約 352 分	約 462 分
	D1	約 462 分	約 616 分	約 924 分
64GB	FullHD	約 254 分	約 330 分	約 424 分
	HD	約 500 分	約 707 分	約 928 分
	D1	約 928 分	約 1238 分	約 1857 分

イベント録画 / microSD カードの容量		録画品質		
		高画質	標準	低画質
8GB	FullHD	約 8 分	約 11 分	約 14 分
	HD	約 17 分	約 23 分	約 32 分
	D1	約 32 分	約 40 分	約 45 分
16GB	FullHD	約 17 分	約 22 分	約 28 分
	HD	約 33 分	約 47 分	約 63 分
	D1	約 63 分	約 79 分	約 91 分
32GB	FullHD	約 34 分	約 44 分	約 56 分
	HD	約 66 分	約 94 分	約 126 分
	D1	約 126 分	約 158 分	約 181 分
64GB	FullHD	約 68 分	約 89 分	約 113 分
	HD	約 134 分	約 188 分	約 254 分
	D1	約 254 分	約 318 分	約 363 分

パーキングモード / microSD カードの容量		最大録画時間
8GB		約 220 分
16GB		約 451 分
32GB		約 900 分
64GB		約 1800 分

\* 撮影の状況、被写体などにより記録されるファイルサイズは一定でないため、記録可能時間に差が生じる場合があります。上記は、あくまでも目安となります。

## ■パーキングモードの録画時間について

- ・パーキングモード中の常時録画とモーション録画

画像モード設定によって1ファイルに記録される録画時間が変動します。【**➡P34**】

モーション録画が発生した場合、常時録画を1ファイル記録します。

画像モード設定	画質	1 ファイルの録画時間
Full HD	高	430 秒
	標準	335 秒
	低	260 秒
HD	高	220 秒
	標準	155 秒
	低	105 秒
D1	高	120 秒
	標準	90 秒
	低	60 秒

- ・パーキングモード中のイベント録画

イベント録画が発生した場合、画像モード設定共通で1ファイルに25秒（前5秒、後20秒）記録されます。

画像モード設定	画質	1 ファイルの録画時間
Full HD	高	25 秒
	標準	
	低	
HD	高	25 秒
	標準	
	低	
D1	高	25 秒
	標準	
	低	

\* モーション録画は、1ファイルの常時録画された動画を保存します。

## microSDカードのデータについて

- ・イベント録画フォルダ（EVENT）

イベントが発生した動画または、クイック録画機能で録画した動画を保存します。

(microSDカード全体容量の20%を使用)

- ・常時録画フォルダ（INFINITE）

常時録画された1分間の動画\*または、パーキングモードのモーション録画で録画された動画を保存します。  
(microSDカード全体容量の73%を使用)

\* パーキングモード時は、画像モード設定により録画時間が変動します。

- ・撮影フォルダ（CAPTURE）

キャプチャーした画像を保存します。(microSDカード全体容量の2%を使用)

# アフターサービスについて

## 修理に関して

### ■ 修理に必要なもの

- ・取扱説明書（保証書裏紙、修理受付票記入）
- ・修理する製品

### ■ 保証書と修理受付票のご記入に関して

#### 保証期間中

本書裏表紙の保証書と修理受付票に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。保証書の規定にしたがって無料で修理および調整させていただきます。（保証期間に関わらず原則的に交換対応は行っておりません）

- \* ご注意：保証期間中であっても有償修理となる場合がございますので保証規定をよくお読みください。  
保証書の所定事項（製品名、お買い上げ日、販売店名など）に記入がない場合は、有償修理となります。
- 保証期間中であっても、部品入手不可能により修理ができなくなる場合があります。

#### 保証期間が過ぎているとき

修理受付票に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。

### ■ 修理受付票に関して

#### ダウンロードをご希望のお客様

インターネットブラウザより以下のアドレスにアクセスしてください。

（修理受付票PDF ダウンロード：48KB）

[https://www.cellstar.co.jp/products/customer/repair\\_card.pdf](https://www.cellstar.co.jp/products/customer/repair_card.pdf)

### ■ 修理をご依頼される前に

1 故障かな？と思ったらを参考に故障かどうかをご確認ください。【**➡P50**】

2 弊社ホームページ「お客様サポート」－「よくあるご質問（FAQ）」をご確認ください。

3 弊社ホームページに修理金額の目安が記載されています。事前にご確認ください。  
[https://www.cellstar.co.jp/customer/repair\\_price.pdf](https://www.cellstar.co.jp/customer/repair_price.pdf)

\* ご依頼内容の確認のため、記入後必ずコピーを取りお客様控えとしてお手元に保管してください。

\* セルスター工業アフターサービスへ修理品をご送付いただく際、迅速かつ適切な修理をおこなうため、本書裏表紙の保証書と修理受付票に必要事項をご記入の上、製品に添付してください。

\* 修理品などをお送りいただく際の送料に関しては、お客様負担となります。あらかじめご了承ください。

\* 名称、所在地、電話番号は変更される場合があります。ご確認ください。

\* 修理期間中の代替機の貸し出しありません。  
あらかじめご了承ください。

### ■ 修理の流れ

1 ご不明な点は、セルスター工業カスタマーサービスにご連絡ください。

📞 0570-006867 (ナビダイヤル)

☎ 0120-75-6867 (フリーダイヤル)

[受付時間] 9:00 ~ 18:00

(土・日・祝日および、弊社休業日を除く)  
携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルがご利用になれない場合:0570-006867

\* 修理する製品、保証書をお手元にご用意の上でおかけになるとスムーズにご相談いただけます。

2 修理品の送付先

セルスター工業 アフターサービス

〒518-1145

三重県伊賀市安場 1608-5

TEL. 0120-75-6867

#### お客様へのお願い

\* 修理・点検作業の際、本機は工場出荷状態にあります。お客様が設定した内容や、記録した位置データなどはすべて消去されます。あらかじめご了承ください。

\* 保証期間の有無に関わらず、送料はお客様のご負担となります。あらかじめご了承ください。

\* 運送中の衝撃などに耐えられるよう、梱包をお願いします。

\* 運送中の破損紛失などについては、弊社では一切の責任を負いかねます。

\* 有償修理作業完了後、代金引換便にてご返送させていただきます。（処分依頼はお受けいたしかねますので、ご返却させていただきます）

#### 個人情報の利用目的について

本機に対するお問い合わせや修理をご依頼される場合の個人情報は次の目的のみ利用されます。

① 弊社製品・サービスに関するお問い合わせ、ご相談、修理などに対応するため。

② 製品の企画、開発、販売促進、営業活動にお客様のご要望を反映させるため、および満足度向上などの検討に必要な参考資料とするため。

修理受付票

製品名 : CS-72FH

修理依頼される前に必ずお読みください。  
修理依頼品と一緒に添付してお送りください。

欄入記様お寄せ

お客様名：	ご住所：□□□□-□□□□	( ) □ 携帯電話 □ ご勤務先 □ その他の連絡手段
ご自宅電話番号：		<input type="checkbox"/>
FAX番号：		<input type="checkbox"/>

#### アフターサービスについて

お客様名： \_\_\_\_\_ ご住所： \_\_\_\_\_

ご自宅電話番号：

取り付けと  
準備

基本操作

各種設定

サービス

# 保証書

保証書は、必ず「販売店名・お買い上げ年月日」などの記入をご確認のうえ  
お受け取りになり、保証内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

本証は、弊社の厳密な検査のもと生産、出荷されたものであることを証明し、本証の保証期間内に正常な使用状態において故障した場合には、本証記載内容のとおり無料で修理および調整をおこなうことをお約束するものです。修理をご依頼する際には修理受付票も併せてご記入ください。 [→P55]

製品名：CS-72FH	お買い上げ年月日： 年 月 日
販売店様 ※必ず、ご記入ください。	保証期間 <b>3年</b> お買い上げ 年月日から 3年間有効
ご住所：	
お電話：	印

## 以下の場合は保証の対象外となります。

- ①本製品に付属の取扱説明書に記載された使用方法や注意事項に反した取扱によって生じた故障・破損
- ②誤用・乱用および取扱不注意による故障
- ③火災・地震・風水害・落雷・その他天災地変や公害・塩害・水掛けり・異常電圧による故障
- ④不当な修理に起因する故障や、分解・改造の痕跡がみられる故障
- ⑥使用中に生じた傷など外観上の変化
- ⑥保存状態が適切でなかった場合
- ⑦業務目的でご使用になった場合
- ⑧バッテリー・ディスプレイなど消耗品および付属品の交換
- ⑨本証の提示がない場合
- ⑩本証の所定事項（お買い上げ日、販売店名など）に記入がない場合

- ・取付不良、接続不良、不適切な使用状態による車の故障や事故などの附随的損害の補償については一切この責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・本証は日本国内においてのみ有効です。また本証の再発行はいたしかねますので大切に保存ください。

## 修理・点検をご依頼される際の注意事項

設定の記憶やお客様が情報を登録できる製品につきまして、修理・点検作業の際、本製品は工場出荷状態であります。お客様が設定した内容や、記録した位置データなどはすべて消去されます。あらかじめご了承ください。

販売店様へのお願い 保証書欄にお買い上げ年月日、店名、ご住所、お電話番号をご記入の上、お客様へお渡しください。

## お客様相談窓口

### ■電話でのお問い合わせ

＜個人のお客様＞ カスタマーサービス  
[受付時間] 9:00～18:00(土日・祝日および、弊社休業日を除く)  
 0570-006867 (ナビダイヤル)  
0510-120-75-6867 (フリーダイヤル)  
携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルが  
ご利用になれない場合：0570-006867

＜法人のお客様＞ セルスター工業株式会社 本社 (代)

[受付時間] 9:00～18:00(土日・祝日および、弊社休業日を除く)  
TEL.046-273-1100 (代) / FAX.046-273-1106



### ■メールでのお問い合わせ

弊社ホームページのよくあるご質問  
(FAQ)より質問を送信してください。  
<https://faq.cellstar.co.jp/>

## セルスター工業 拠点一覧

### ■北海道地区

札幌営業所  
〒 004-0842 北海道札幌市清田区溝田二条3-2-1  
TEL.011-882-1225 (代) / FAX.011-881-7251

### ■東北地区

仙台営業所  
〒 981-3117 宮城県仙台市泉区市名坂字原田158  
TEL.022-218-1100 (代) / FAX.022-218-1110

### ■北関東・新潟地区

水戸営業所  
〒 310-0903 茨城県水戸市堀町795-2  
TEL.029-254-6911 (代) / FAX.029-255-1420

### ■関東地区

本社  
〒 242-0002 神奈川県大和市つきみ野7-17-29  
TEL.046-273-1100 (代) / FAX.046-273-1106

### ■東海・北陸地区

名古屋営業所  
〒 453-0021 愛知県名古屋市中村区松原町5-7-1  
TEL.052-307-5733 (代) / FAX.052-307-5737

### ■関西・中国・四国地区

大阪支店  
〒 562-0004 大阪府箕面市牧落3-8-7  
TEL.072-722-1880 (代) / FAX.072-722-5575

### ■九州・沖縄地区

福岡営業所  
〒 811-1314 福岡県福岡市南区の場二丁目15番16号  
TEL.092-588-1101 (代) / FAX.092-588-0057

名称、所在地、電話番号は変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

[全国自動車用品工業会会員] [一般社団法人ドライブレコーダー協議会会員]  
[一般社団法人日本自動車部品工業会会員] [東京都自動車部品組合会員]

<https://www.cellstar.co.jp>

CELLSTAR<sup>®</sup>

セルスター工業株式会社